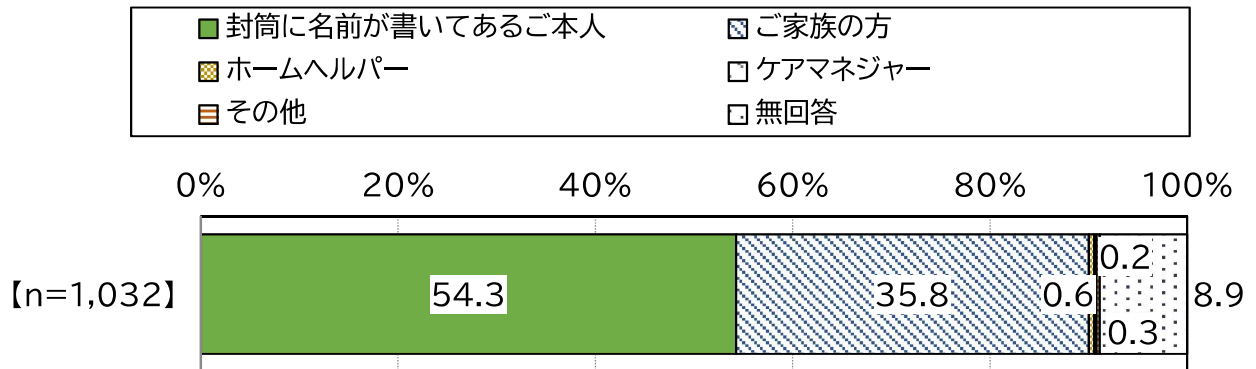

第3章 在宅サービス利用者

1 回答者属性

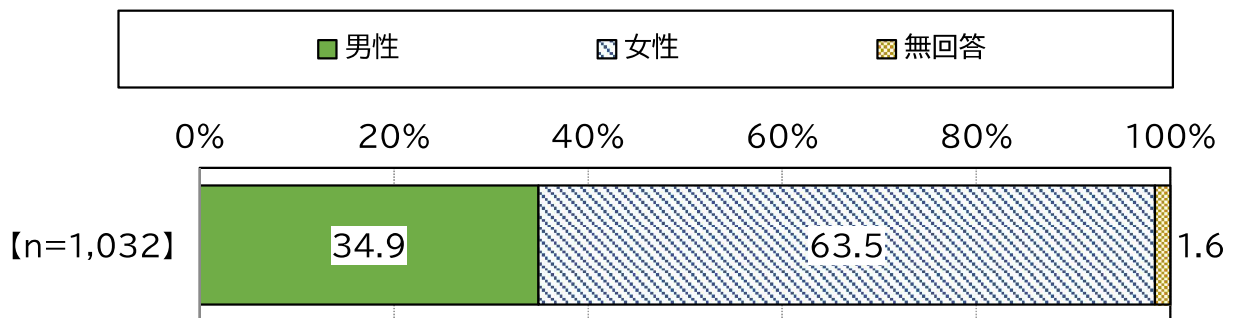
問1 この調査票は、どなたが記入していますか。(1つに○)

「封筒に名前が書いてあるご本人」が54.3%で最も高く、次いで「ご家族の方」が35.8%となっています。



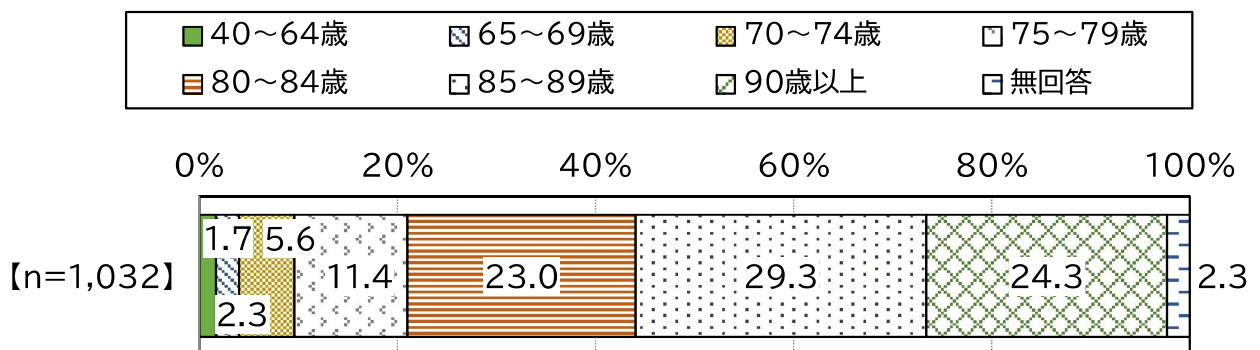
問2 あなたの性別をおたずねします。(1つに○)

「男性」が34.9%、「女性」の割合が63.5%となっています。



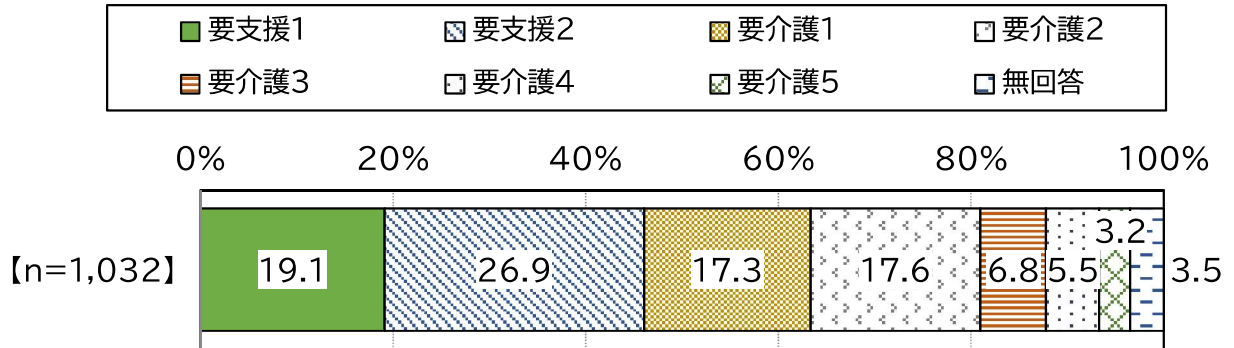
問3 あなたの令和4年11月1日現在の年齢をお答えください。

「85～89歳」が29.3%で最も高く、次いで「90歳以上」が24.3%、「80～84歳」が23.0%となっています。



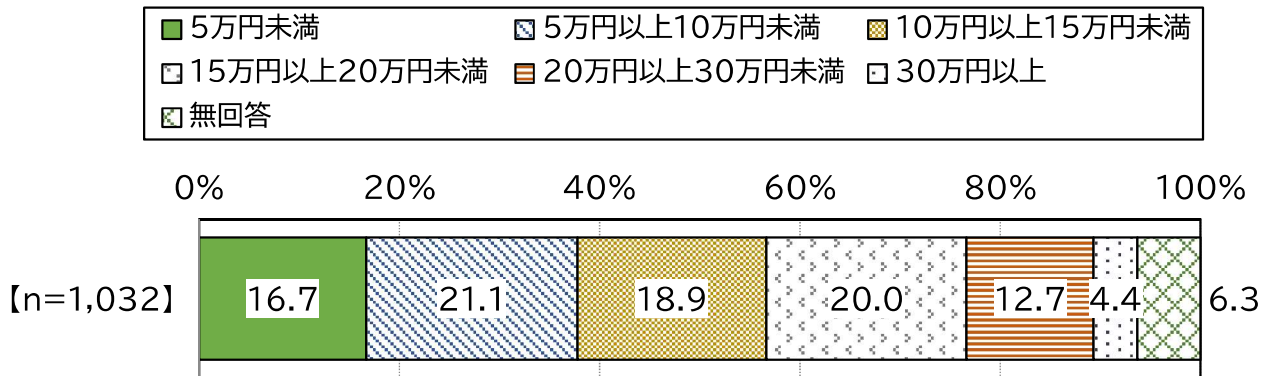
問4 あなたの要支援・要介護度をおたずねします。(1つに○)

「要支援2」が26.9%で最も高く、次いで「要支援1」が19.1%、「要介護2」が17.6%、「要介護1」が17.3%となっています。



問5 あなたご本人の平均的な1か月の収入はどのくらいですか。(1つに○)

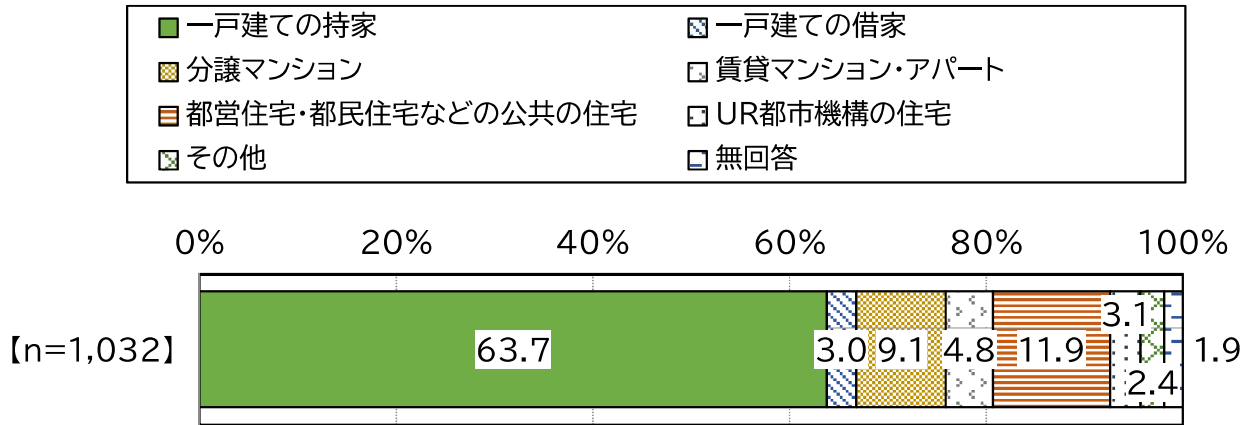
「5万円以上10万円未満」が21.1%で最も高く、次いで「15万円以上20万円未満」が20.0%、「10万円以上15万円未満」が18.9%となっています。



2 住まいについて

問6 あなたのお住まいの種類をおたずねします。(1つに○)

「一戸建ての持家」が63.7%で最も高く、次いで「都営住宅・都民住宅などの公共の住宅」が11.9%、「分譲マンション」が9.1%となっています。



【世帯構成別】

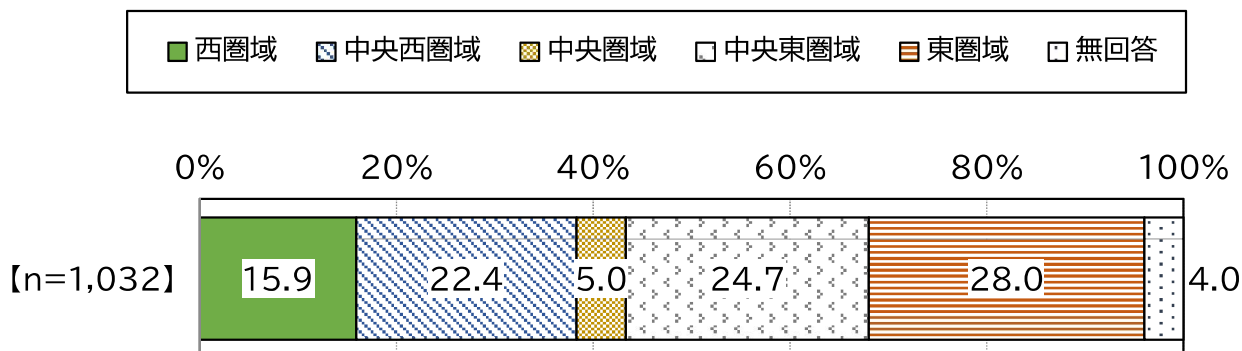
世帯構成別にみると、夫婦ふたり暮らし（配偶者は65歳未満）で、「分譲マンション」と「賃貸マンション・アパート」が他と比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	一戸建ての持家	一戸建ての借家	分譲マンション	賃貸マンション・アパート	都営住宅・都民住宅などの公共の住宅	UR都市機構の住宅	その他	無回答
ひとり暮らし	320	50.3	2.5	8.1	7.2	21.6	5.6	3.1	1.6
夫婦ふたり暮らし (配偶者は65歳以上)	265	64.5	3.8	10.6	4.9	10.6	3.0	1.1	1.5
夫婦ふたり暮らし (配偶者は65歳未満)	14	42.9	-	28.6	21.4	7.1	-	-	-
その他の家族が同居 (全員65歳以上)	69	75.4	2.9	8.7	1.4	2.9	-	5.8	2.9
その他の家族が同居 (65歳未満の方も同居)	338	74.6	3.0	8.6	3.0	6.2	1.5	2.1	1.2

問7 あなたがお住まいの地域はどこですか。(1つに○)

「東圏域」が28.0%で最も高く、次いで「中央東圏域」が24.7%、「中央西圏域」が22.4%となっています。



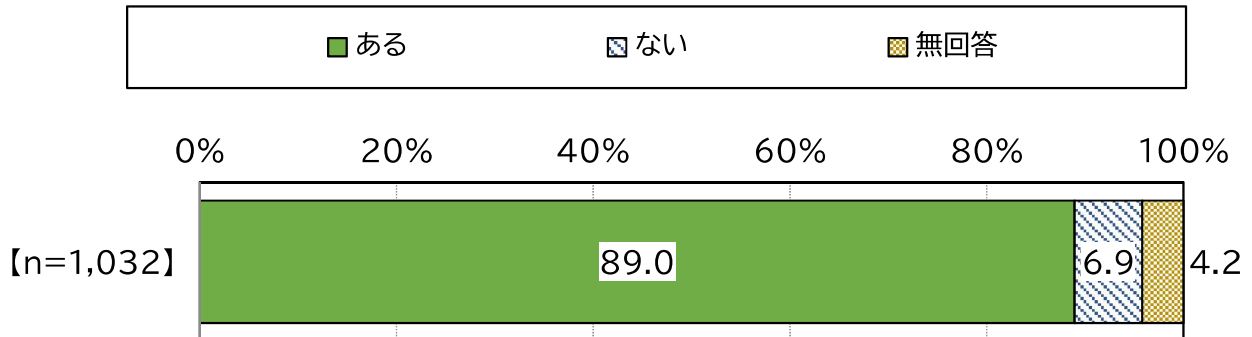
◆ 小平市の日常生活圏域

日常生活圏域	町 丁 名
西圏域	中島町、上水新町、たかの台、小川町1丁目、栄町、上水本町1丁目、津田町1丁目
中央西圏域	小川西町、小川東町1～5丁目、上水本町2～6丁目、津田町2～3丁目、学園西町
中央圏域	小川町2丁目、小川東町（西武多摩湖線より東側）、学園東町1丁目
中央東圏域	上水南町、喜平町、学園東町（1丁目を除く）、仲町、美園町、大沼町
東圏域	回田町、御幸町、鈴木町、天神町、花小金井南町、花小金井

3 医療の状況について

問8 あなたは、現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(1つに○)

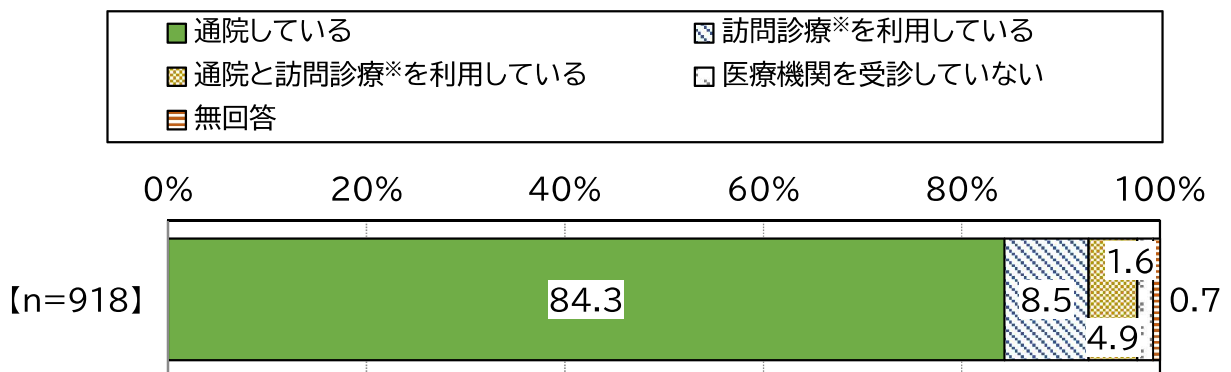
「ある」が89.0%、次いで「ない」が6.9%となっています。



問9・10は、問8で「ある」と回答した方にお聞きしました。

問9 医療機関の受診形態は、次のうちどれですか。(1つに○)

「通院している」が84.3%で最も高く、次いで「訪問診療を利用している」が8.5%となっています。



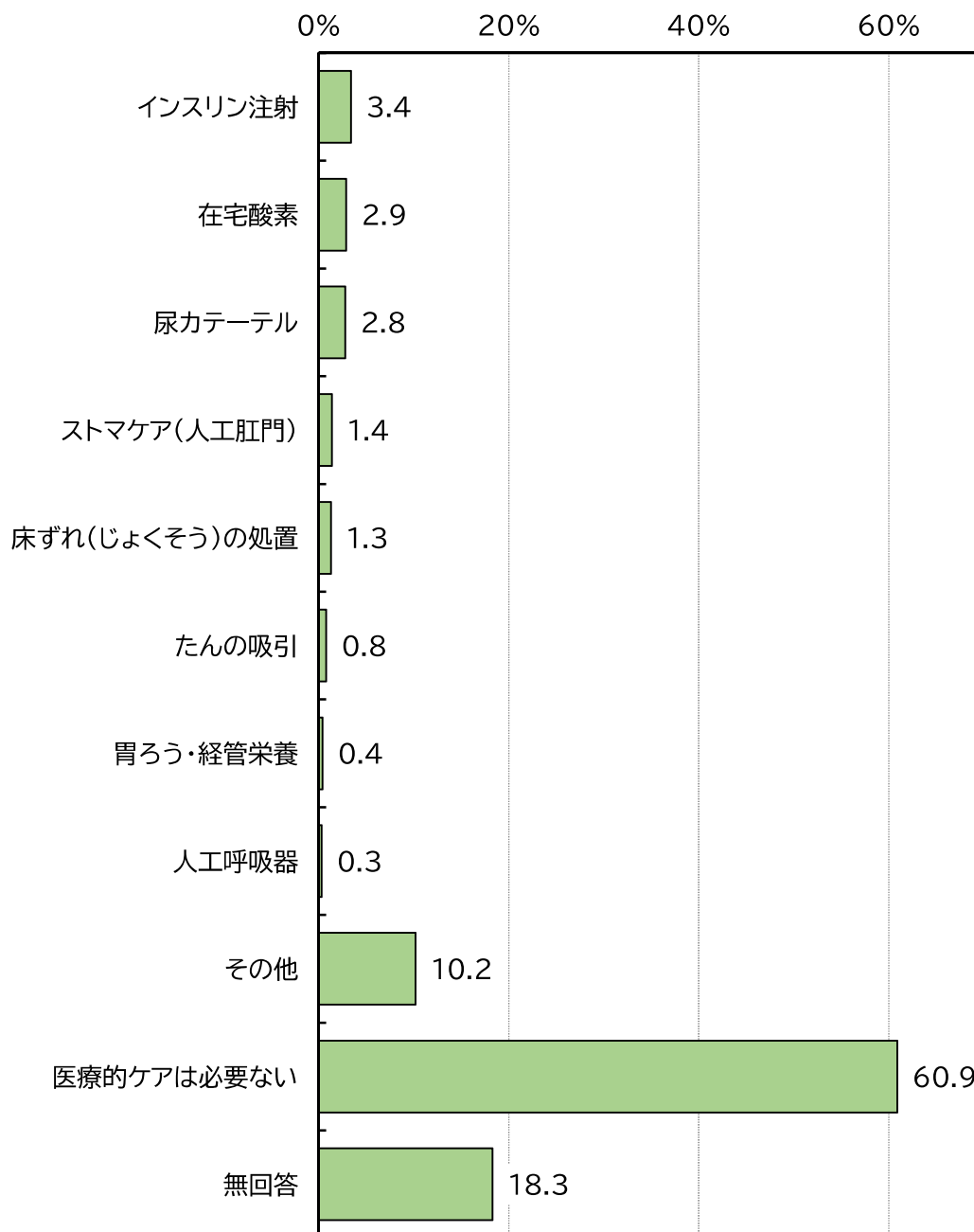
※訪問診療

医師が定期的に自宅を訪問して、診療を行うことを言います。突発的な病状の変化時に、利用者からの要請により、医師が自宅に診察に来る「往診」とは異なるものです。

問10 あなたは、次のような医療的ケアが必要ですか。(〇はいくつでも)

「医療的ケアは必要ない」が60.9%で最も高く、必要な方のうち「インスリン注射」が3.4%、「在宅酸素」が2.9%、「尿カテーテル」が2.8%となっています。

【n=918】

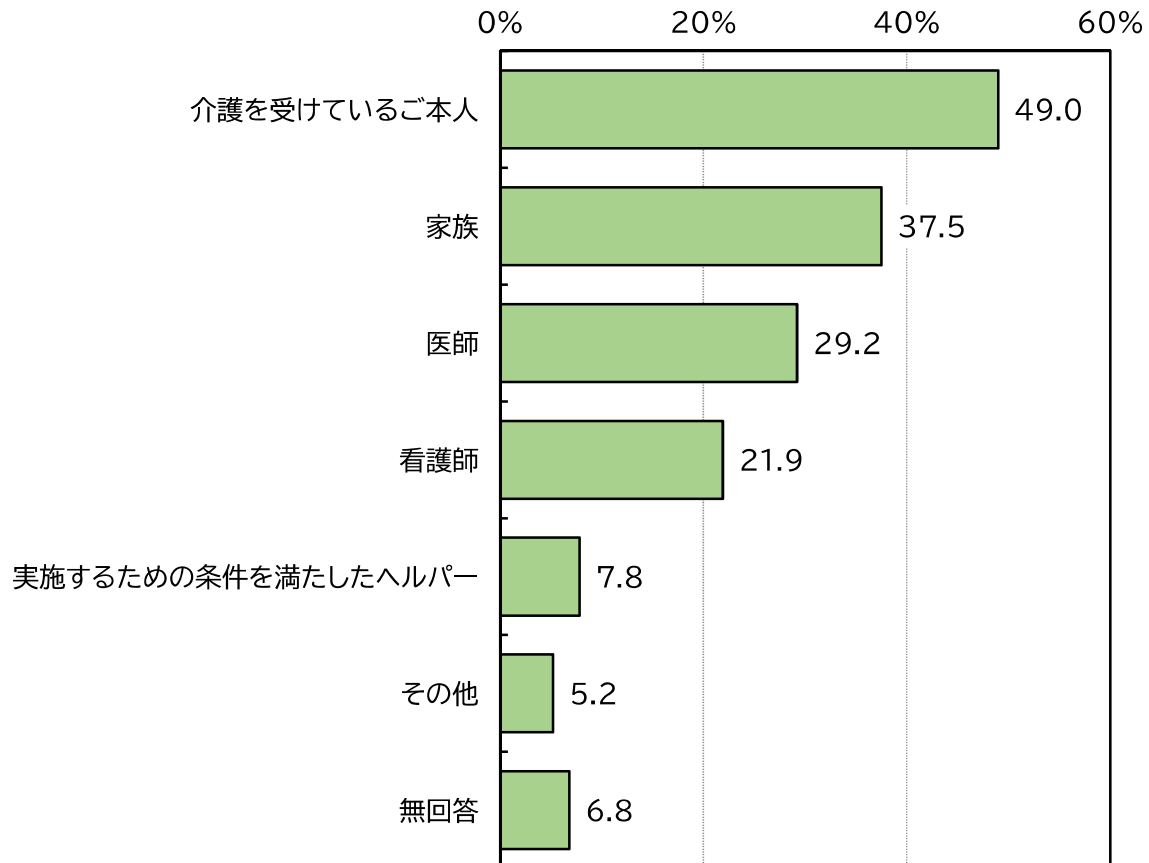


問10で「医療的ケアが必要」と回答した方におたずねします。

問11 その医療的ケアを行っている人はどなたですか。(〇はいくつでも)

「介護を受けているご本人」が49.0%で最も高く、次いで「家族」が37.5%、「医師」が29.2%、「看護師」が21.9%となっています。

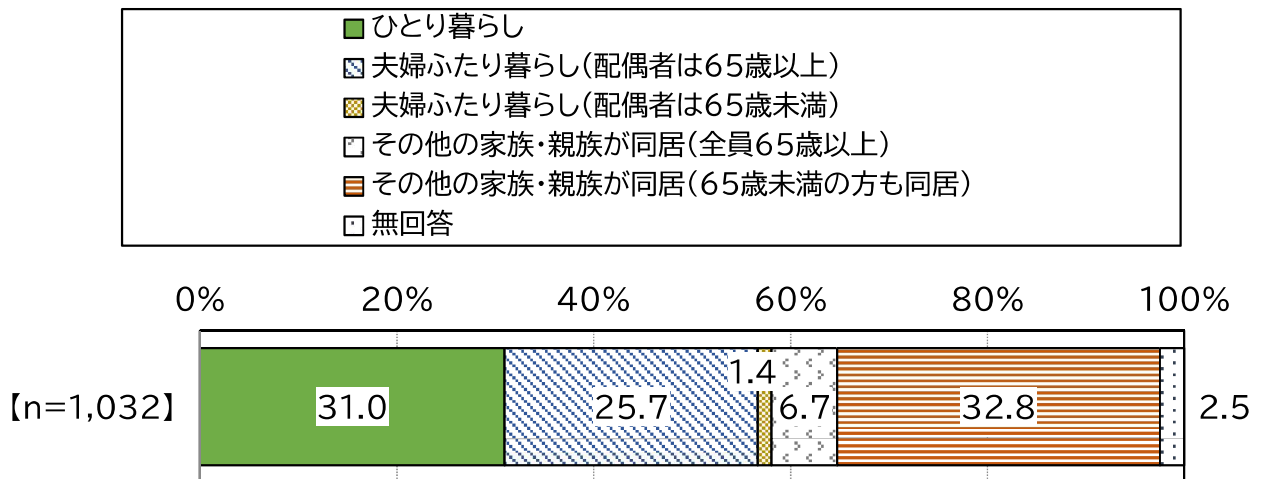
【n=192】



4 ご家族や介護者について

問 12 あなたが現在一緒に暮らしている家族の構成を教えてください。(1つに○)

「その他の家族・親族が同居(65歳未満の方も同居)」が32.8%で最も高く、次いで「ひとり暮らし」が31.0%、「夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳以上)」が25.7%、「夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳未満)」が6.7%、「その他の家族・親族が同居(全員65歳以上)」が1.4%、「無回答」が2.5%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、40～64歳と85歳以上で「その他の家族・親族が同居(65歳未満の方も同居)」、65～69歳では「ひとり暮らし」、70～84歳では「夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳以上)」が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ひとり暮らし	夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳以上)	夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳未満)	その他の家族・親族が同居(全員65歳以上)	その他の家族・親族が同居(65歳未満の方も同居)	無回答
40～64歳	18	16.7	11.1	16.7	16.7	38.9	-
65～69歳	24	45.8	16.7	8.3	-	29.2	-
70～74歳	58	31.0	32.8	1.7	5.2	25.9	3.4
75～79歳	118	24.6	39.8	2.5	3.4	28.0	1.7
80～84歳	237	29.5	36.7	0.4	2.5	29.5	1.3
85～89歳	302	32.5	23.5	1.0	4.6	35.4	3.0
90歳以上	251	33.5	13.1	0.4	14.7	36.7	1.6

【居住地域別】

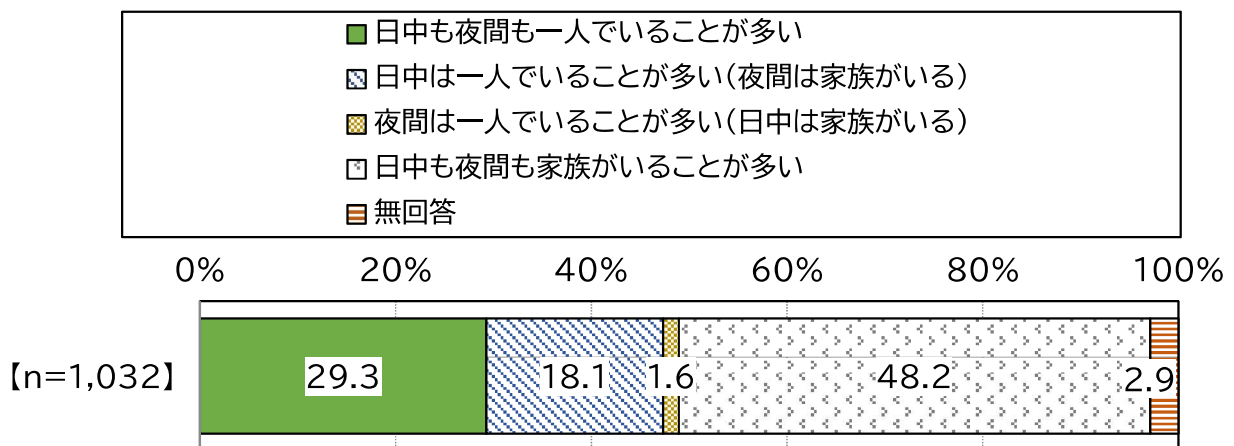
居住地域別にみると、中央西圏域と中央圏域で「ひとり暮らし」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	ひとり暮らし	夫婦ふたり暮らし (配偶者は65歳以上)	夫婦ふたり暮らし (配偶者は65歳未満)	その他の家族・親族が同居 (全員65歳以上)	その他の家族・親族が同居 (65歳未満の方も同居)	無回答
西圏域	164	23.8	25.6	0.6	7.3	39.0	3.7
中央西圏域	231	34.6	28.6	0.9	6.1	27.7	2.2
中央圏域	52	32.7	28.8	5.8	1.9	26.9	3.8
中央東圏域	255	31.0	27.5	1.6	6.3	31.8	2.0
東圏域	289	31.5	21.8	1.0	8.3	36.3	1.0

問13 あなたは、日中や夜間、家で一人になることがありますか。(1つに○)

「日中も夜間も家族がいることが多い」が48.2%で最も高く、次いで「日中も夜間も一人でいることが多い」が29.3%、「日中は一人でいることが多い(夜間は家族がいる)」が18.1%となっています。



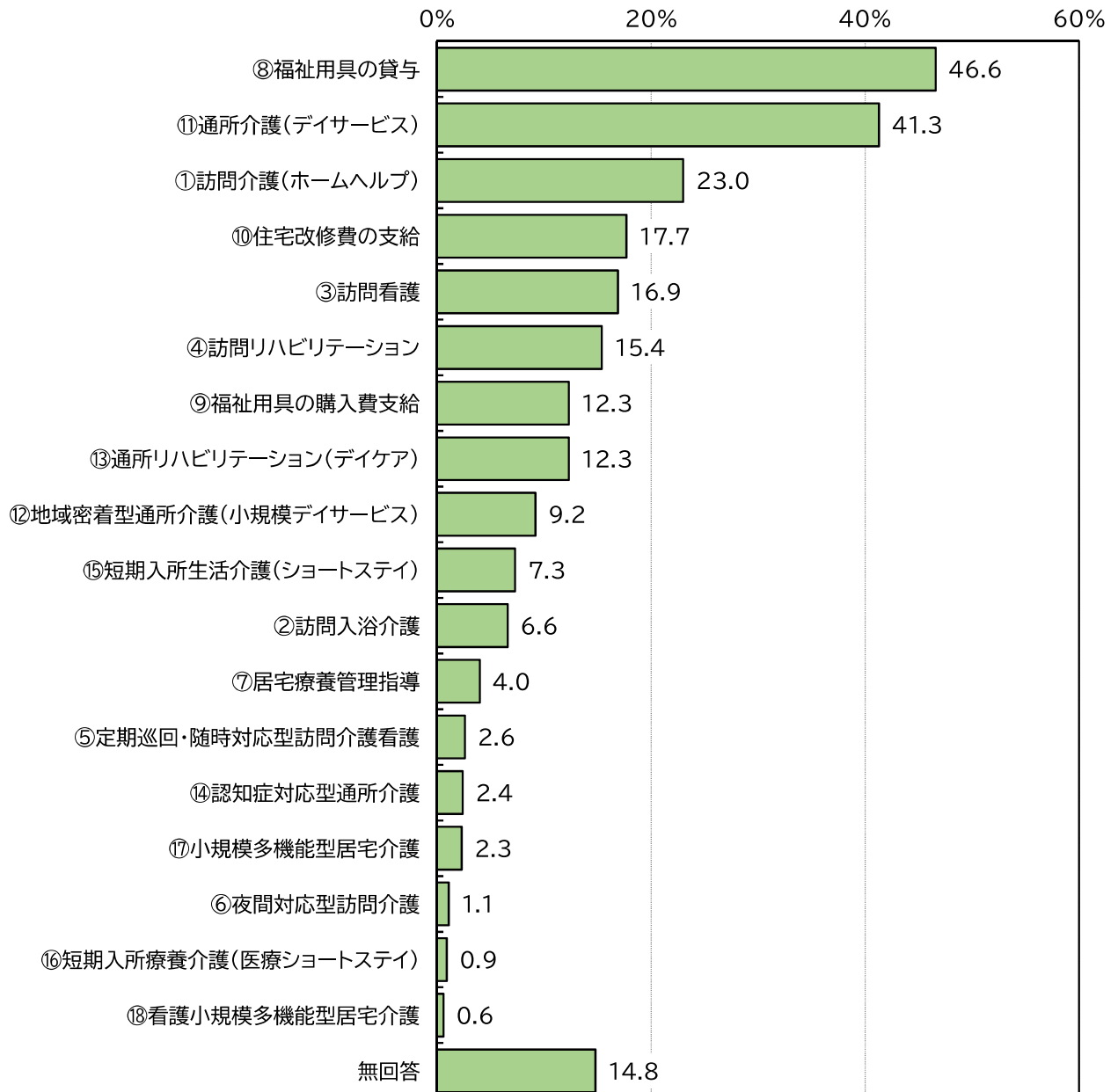
5 介護保険サービスの利用について

問 14 あなたが現在利用している介護サービスと、今後利用したい介護サービスを教えてください。(〇はいくつでも)

・現在利用しているサービスに〇をつけてください。

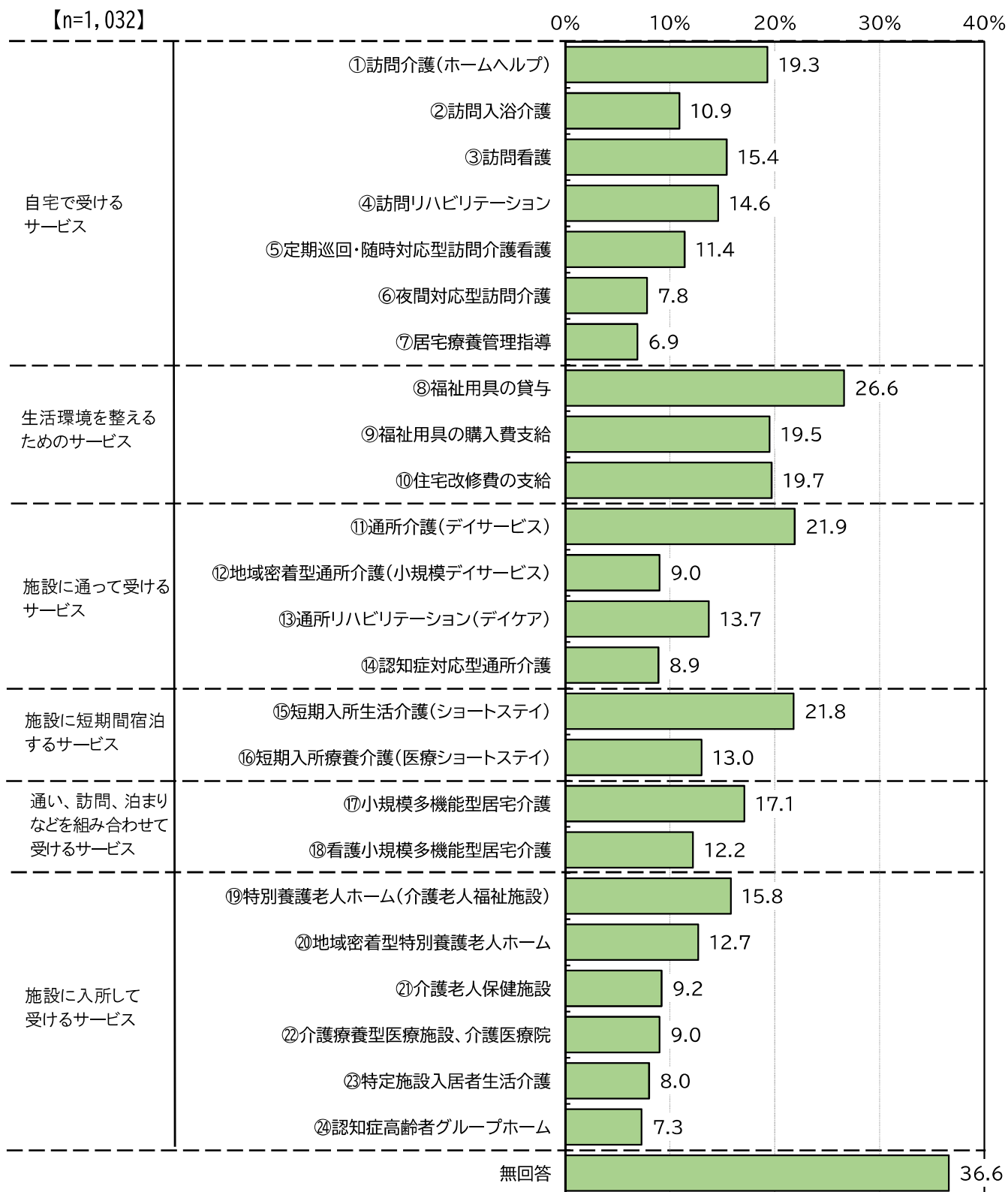
「福祉用具の貸与」が46.6%で最も高く、次いで「通所介護（デイサービス）」が41.3%、「訪問介護（ホームヘルプ）」が23.0%となっています。

【n=1,032】



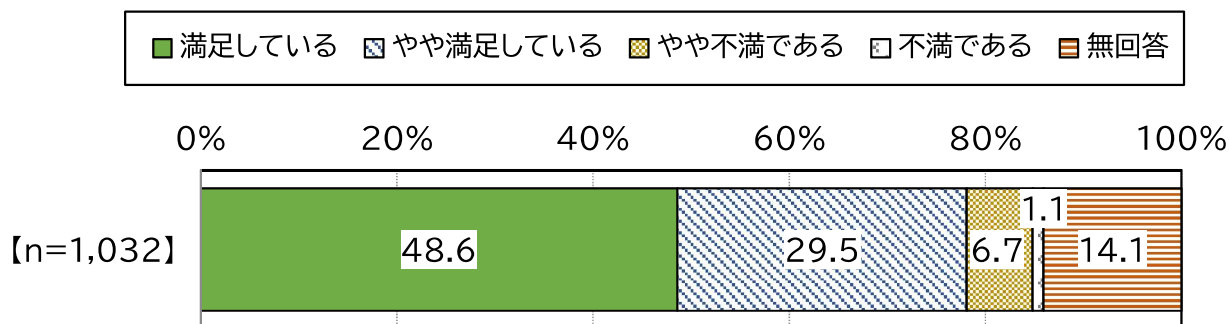
・今後利用したいサービスに○をつけてください。

「福祉用具の貸与」が26.6%で最も高く、次いで「通所介護（デイサービス）」が21.9%、「短期入所生活介護（ショートステイ）」が21.8%、「住宅改修費の支給」が19.7%、「福祉用具の購入費支給」が19.5%となっています。



問 15 利用している介護サービス全般について満足していますか。(1つに○)

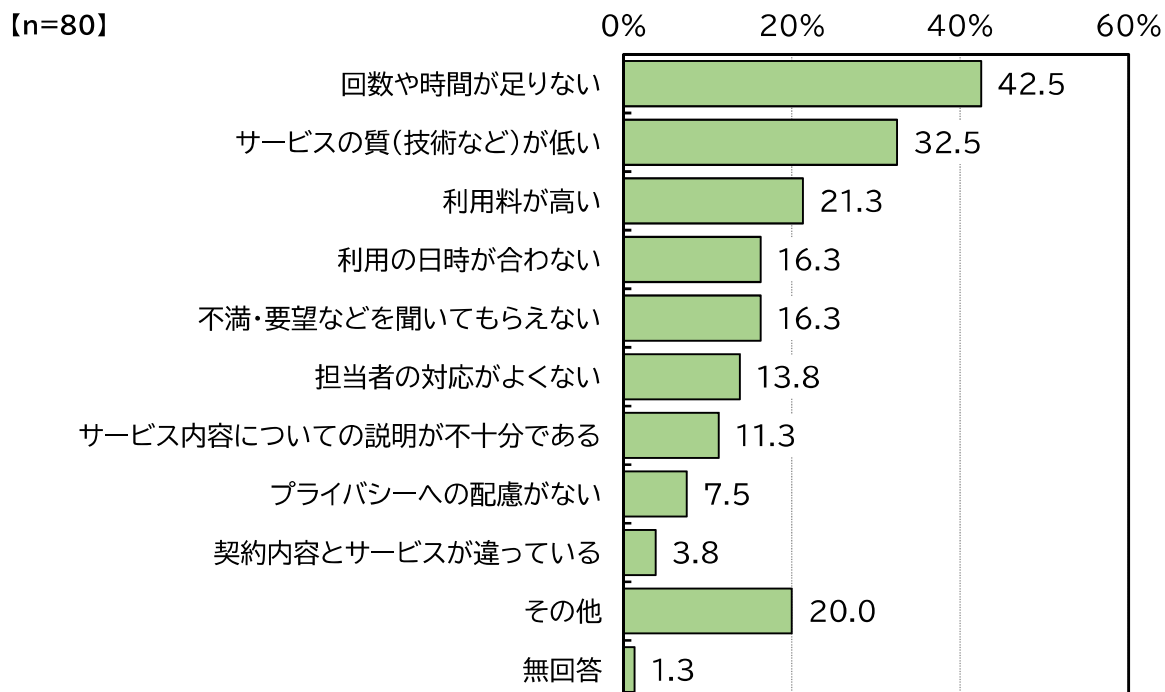
「満足している」と「やや満足している」をあわせた“満足している”が78.1%、「やや不満である」と「不満である」をあわせた“不満がある”の割合が7.8%となっています。



問 15 で「3. やや不満である」、「4. 不満である」と回答した方におたずねします。

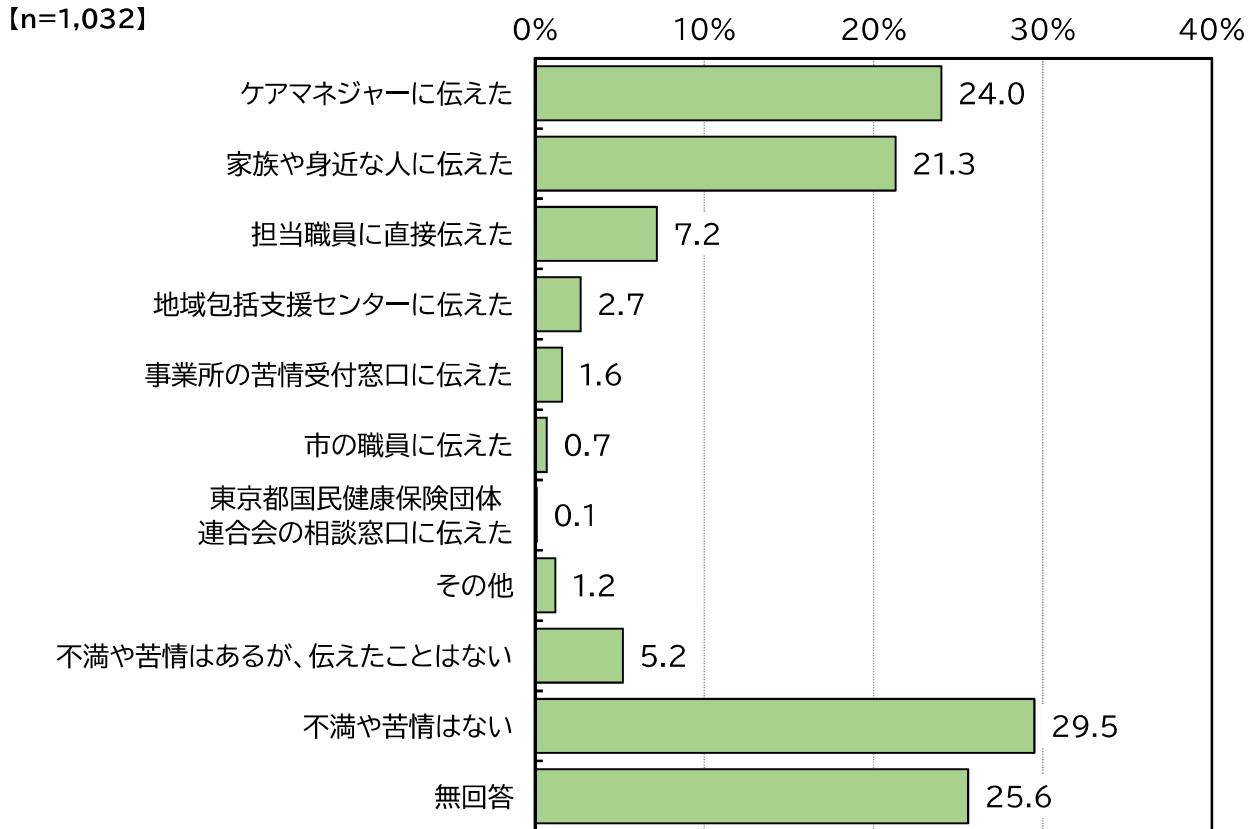
問 16 どのようなことに不満がありますか。(○はいくつでも)

「回数や時間が足りない」が42.5%で最も高く、次いで「サービスの質(技術など)が低い」が32.5%、「利用料が高い」が21.3%となっています。



問17 あなたは、介護保険サービスの利用に関して不満や苦情があるとき、どなたかに伝えたことはありますか。(〇はいくつでも)

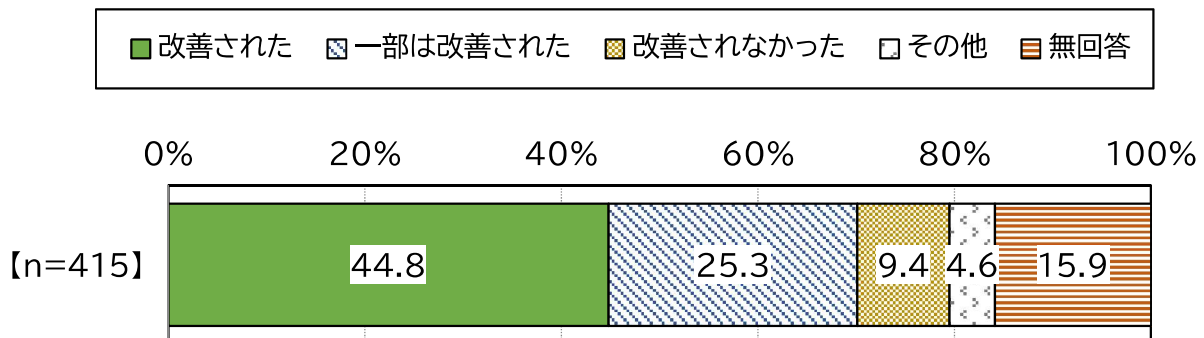
「不満や苦情はない」が29.5%で最も高く、次いで「ケアマネジャーに伝えた」が24.0%、「家族や身近な人に伝えた」が21.3%となっています。



問17で「不満や苦情を伝えた」と回答した方におたずねします。

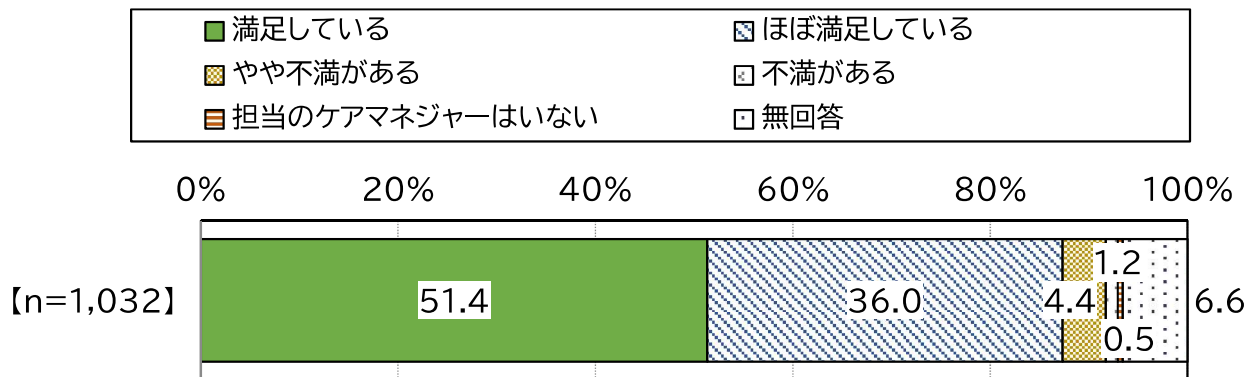
問18 不満や苦情を伝えた結果、サービスは改善されましたか。(1つに〇)

「改善された」が44.8%で最も高く、次いで「一部は改善された」が25.3%、「改善されなかった」が9.4%となっています。



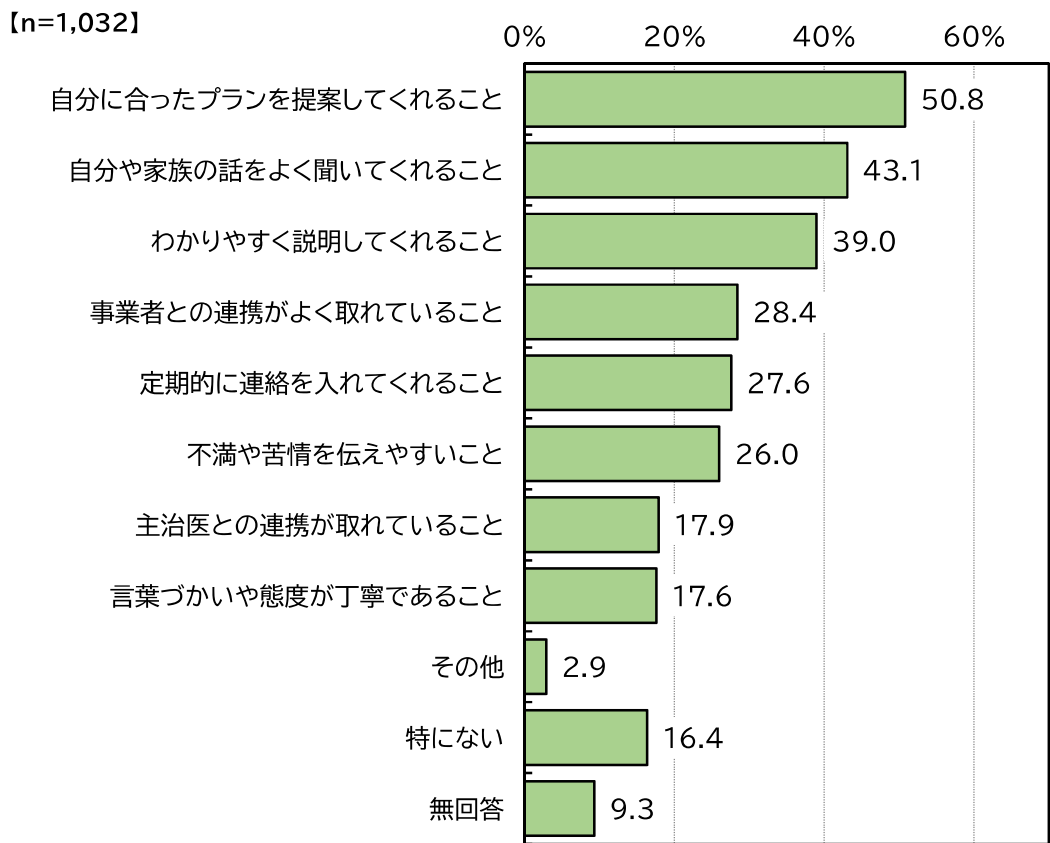
問 19 あなたは、ケアプラン作成を担当しているケアマネジャー（地域包括支援センター職員を含む）の対応に満足していますか。（1つに○）

「満足している」と「ほぼ満足している」をあわせた“満足している”が 87.4%、「やや不満がある」と「不満がある」をあわせた“不満がある”の割合が 5.6%となっています。



問 20 あなたは、ケアマネジャー（地域包括支援センター職員を含む）にどのようなことを希望しますか。（○はいくつでも）

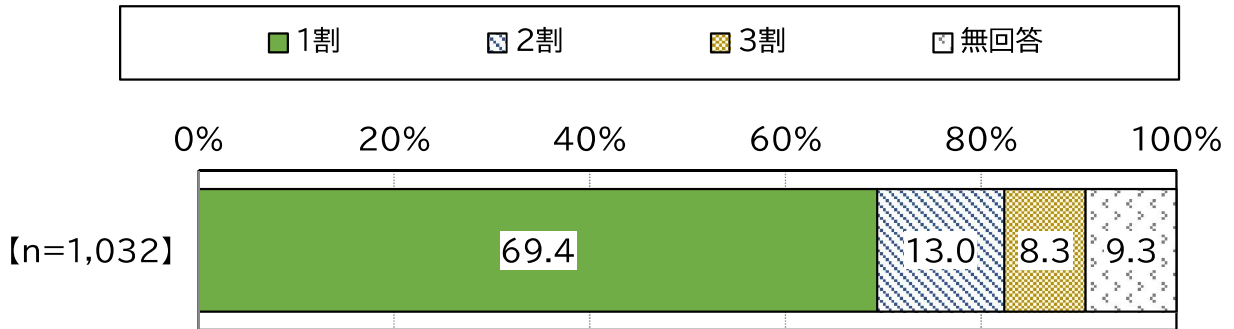
「自分に合ったプランを提案してくれること」が 50.8%で最も高く、次いで「自分や家族の話をよく聞いてくれること」が 43.1%、「わかりやすく説明してくれること」が 39.0%となっています。



6 利用者負担について

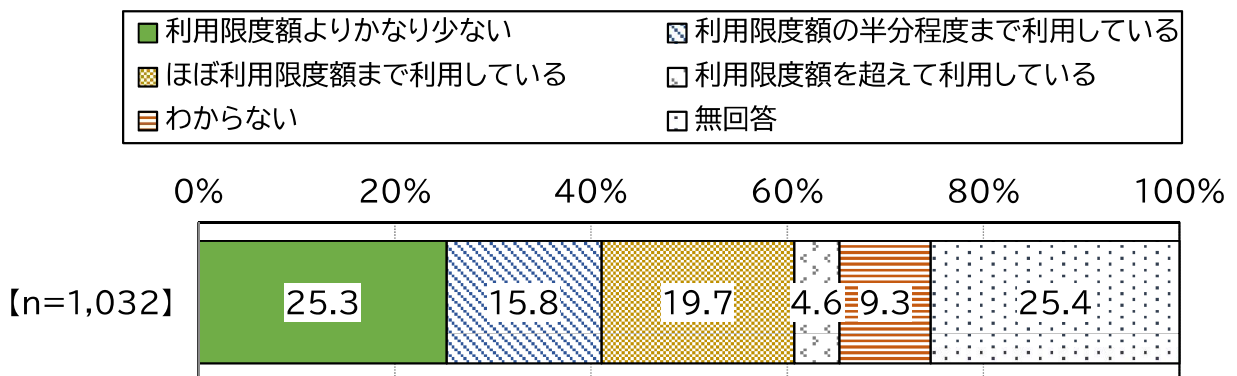
問 21 あなたの介護保険サービスを利用したときの自己負担割合をおたずねします。
(1つに○)

「1割」が69.4%、「2割」が13.0%、「3割」が8.3%となっています。



問 22 あなたが支払っている介護保険サービスの利用料は、利用限度額と比較してどのくらいですか。(1つに○)

「利用限度額よりかなり少ない」が25.3%で最も高く、次いで「ほぼ利用限度額まで利用している」が19.7%、「利用限度額の半分程度まで利用している」が15.8%となっています。



【要支援・要介護度別】

要支援・要介護度別でみると、要支援1から要介護1で「利用限度額よりかなり少ない」が最も高くなっています。要介護2、要介護4、要介護5では「ほぼ利用限度額まで利用している」が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	利用限度額よりかなり少ない	利用限度額の半分程度まで利用している	ほぼ利用限度額まで利用している	利用限度額を超えて利用している	わからない	無回答
要支援1	197	27.9	14.2	13.7	2.0	6.1	36.0
要支援2	278	30.2	16.9	13.3	1.8	11.2	26.6
要介護1	179	27.4	15.1	24.0	4.5	8.9	20.1
要介護2	182	24.7	12.6	26.9	8.8	7.7	19.2
要介護3	70	18.6	25.7	22.9	7.1	11.4	14.3
要介護4	57	10.5	19.3	29.8	5.3	12.3	22.8
要介護5	33	9.1	24.2	36.4	12.1	12.1	6.1

【自己負担割合別】

自己負担の割合別でみると、いずれの区分も「利用限度額よりかなり少ない」が最も高くなっています。

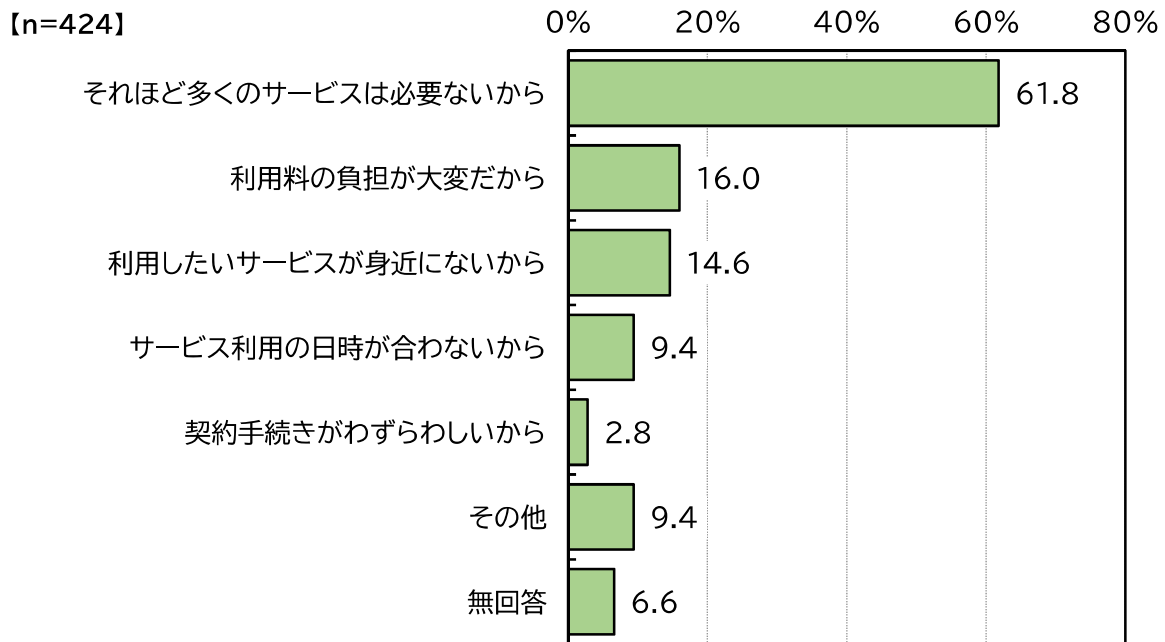
単位：%

区分	有効回答数(件)	利用限度額よりかなり少ない	利用限度額の半分程度まで利用している	ほぼ利用限度額まで利用している	利用限度額を超えて利用している	わからない	無回答
1割	716	27.0	18.0	20.7	5.2	9.9	19.3
2割	134	27.6	13.4	21.6	4.5	9.0	23.9
3割	86	29.1	14.0	25.6	4.7	3.5	23.3

問22で「1. 利用限度額よりかなり少ない」、「2. 利用限度額の半分程度まで利用している」と回答した方におたずねします。

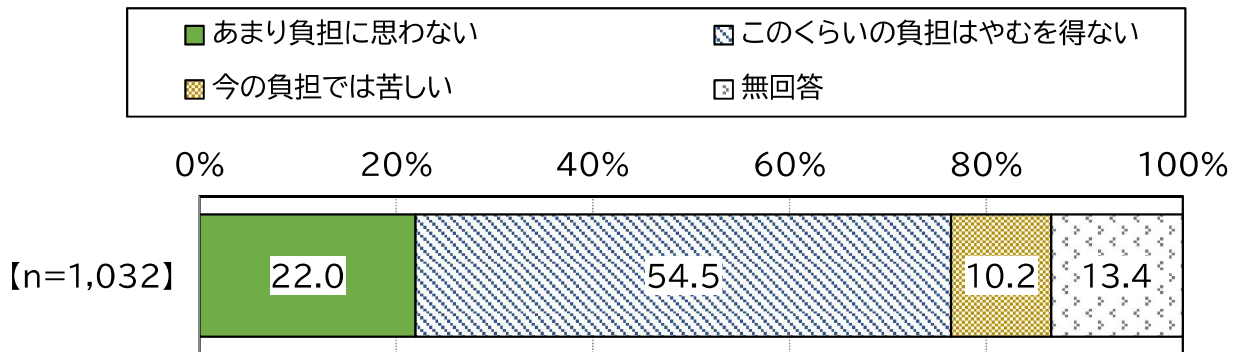
問23 利用限度額までサービスを利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「それほど多くのサービスは必要ないから」が61.8%で最も高く、次いで「利用料の負担が大変だから」が16.0%、「利用したいサービスが身近にないから」が14.6%となっています。



問 24 あなたは、現在のサービス利用料をどのように感じていますか。(1つに○)

「このくらいの負担はやむを得ない」が 54.5%で最も高く、次いで「あまり負担に思わない」が 22.0%となっています。



【1か月の収入別】

1か月の収入別にみると、いずれの区分も「このくらいの負担はやむを得ない」が最も高くなっています。

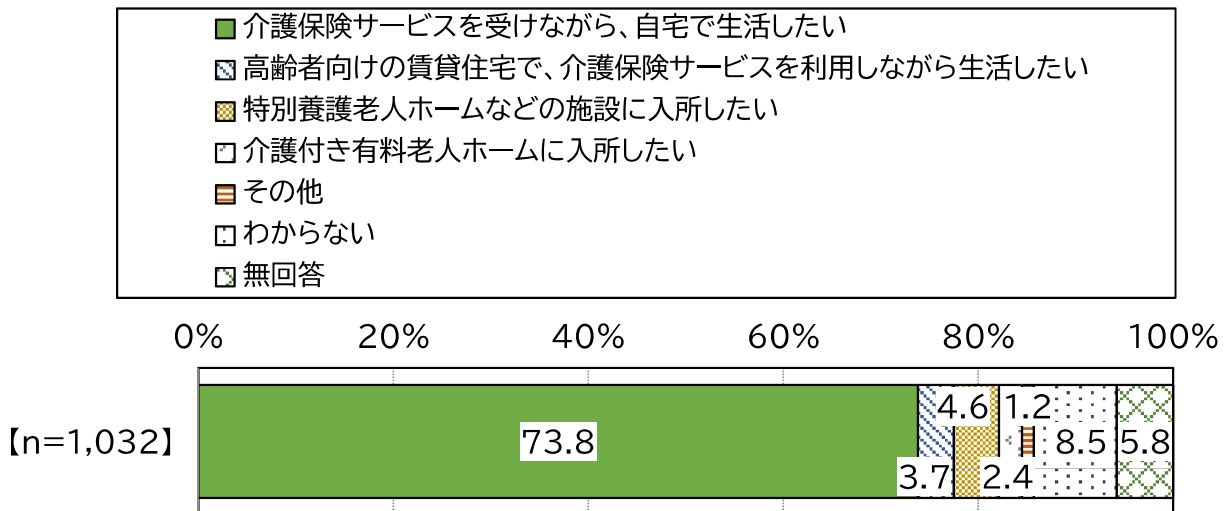
単位：%

区分	有効回答数(件)	あまり負担に思わない	このくらいの負担はやむを得ない	今の負担では苦しい	無回答
5万円未満	172	23.3	51.2	11.0	14.5
5万円以上 10万円未満	218	17.9	56.4	12.8	12.8
10万円以上 15万円未満	195	21.0	59.5	7.7	11.8
15万円以上 20万円未満	206	26.2	55.8	8.7	9.2
20万円以上 30万円未満	131	21.4	53.4	11.5	13.7
30万円以上	45	28.9	51.1	11.1	8.9

7 今後の生活について

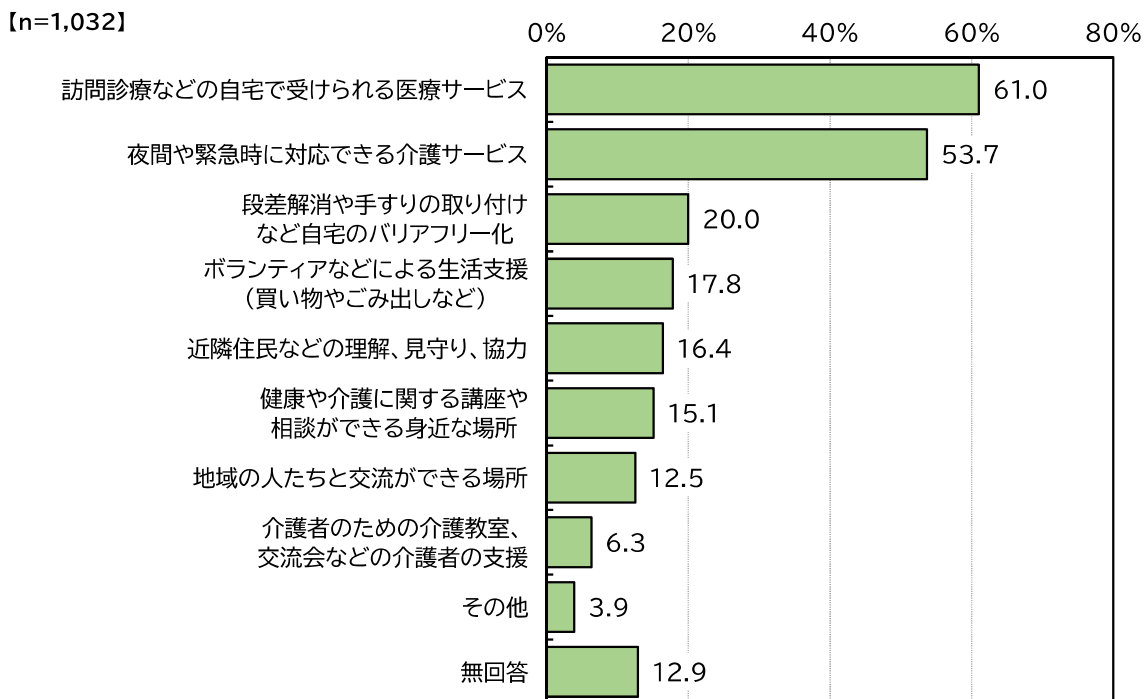
問 25 今後、あなたはどのような生活を送りたいですか。(1つに○)

「介護保険サービスを受けながら、自宅で生活したい」が73.8%で最も高く、次いで「わからない」が8.5%、「特別養護老人ホームなどの施設に入所したい」が4.6%となっています。



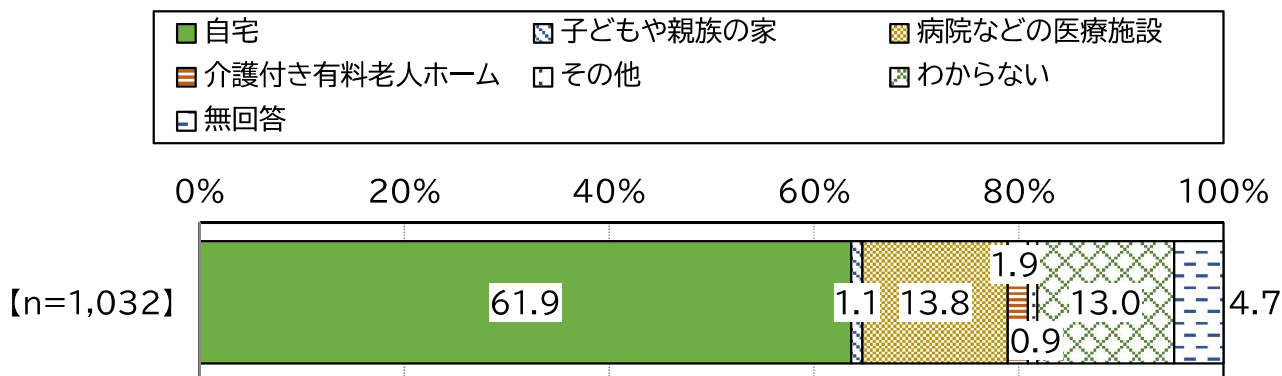
問 26 今後、自宅で暮らし続けるためにどのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

「訪問診療などの自宅で受けられる医療サービス」が61.0%で最も高く、次いで「夜間や緊急時に対応できる介護サービス」が53.7%、「段差解消や手すりの取り付けなど自宅のバリアフリー化」が20.0%となっています。



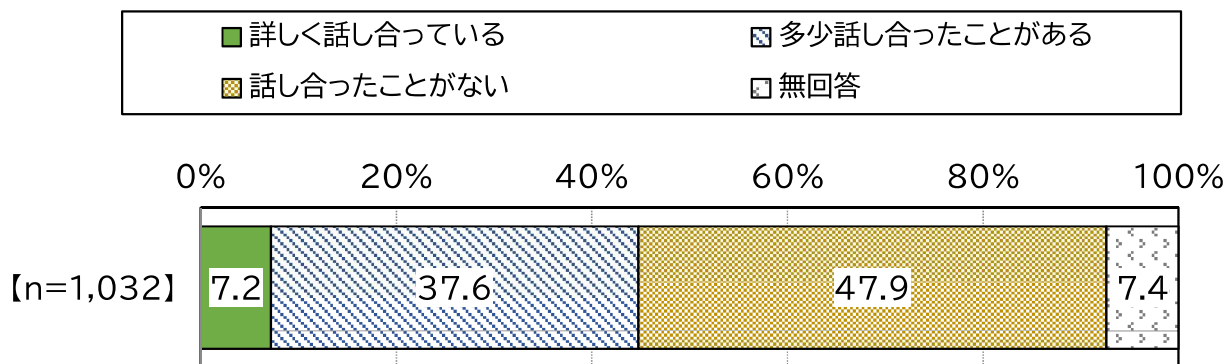
問 27 あなたは人生の最期をどこで迎えたいと思いますか。(1つに○)

「自宅」が61.9%で最も高く、次いで「病院などの医療施設」が13.8%、「わからない」が13.0%となっています。



問 28 あなたは、人生の最期の過ごし方や受けた医療などについて、家族や医師、ケアマネジャーなどと話し合ったことがありますか。(1つに○)

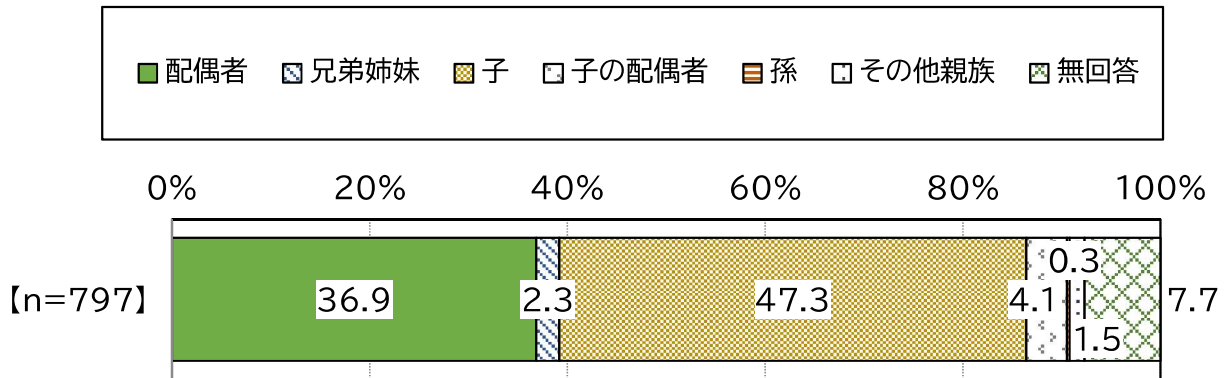
「話し合ったことがない」が47.9%で最も高く、次いで「多少話し合ったことがある」が37.6%、「詳しく話し合っている」が7.2%となっています。



問29～44は、介護しているご家族の方にお聞きしました。

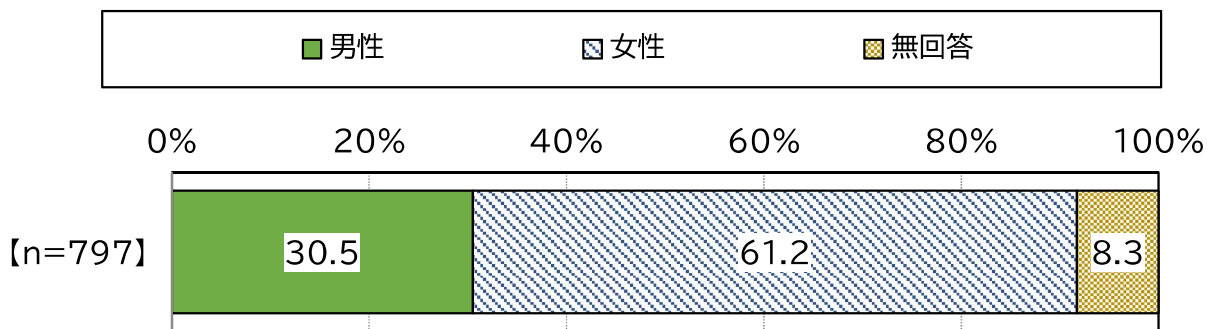
問29 介護している方は、封筒に名前が書いてあるご本人からみてどなたですか。
(1つに○)

「子」が47.3%で最も高く、次いで「配偶者」が36.9%、「子の配偶者」が4.1%、「兄弟姉妹」が2.3%、「その他親族」が1.5%となっています。



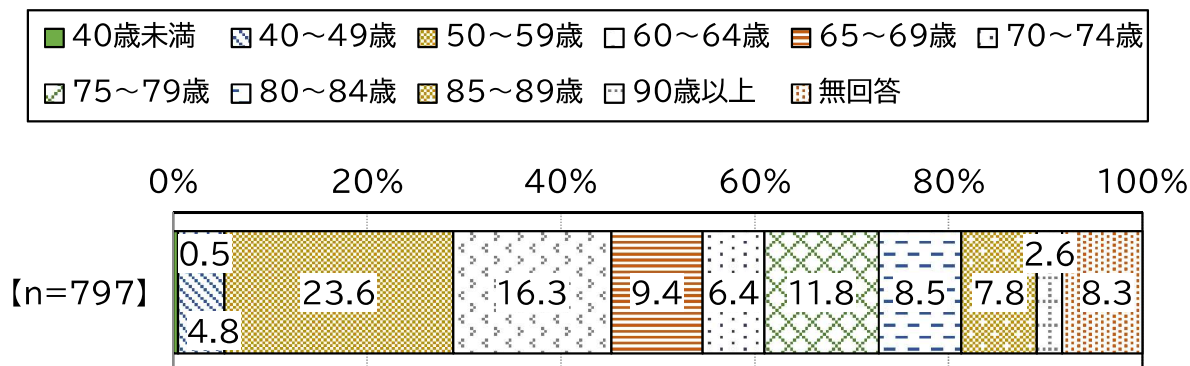
問30 主に介護している方の性別をおたずねします。(1つに○)

「男性」が30.5%、「女性」が61.2%となっています。



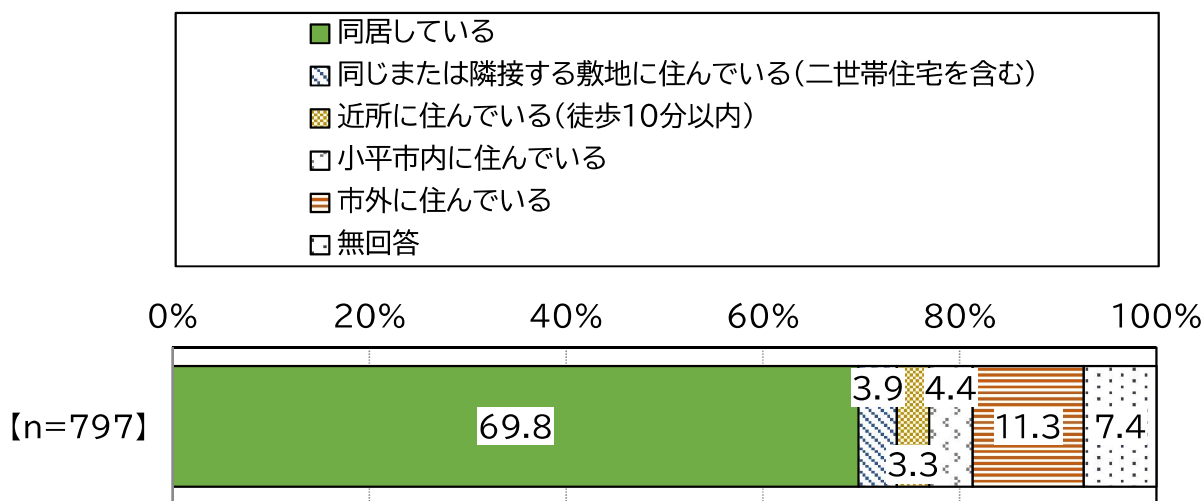
問 31 主に介護している方の令和4年11月1日現在の年齢をお答えください。

「50～59歳」が23.6%で最も高く、次いで「60～64歳」が16.3%、「75～79歳」が11.8%、「65～69歳」が9.4%、「80～84歳」が8.5%となっています。



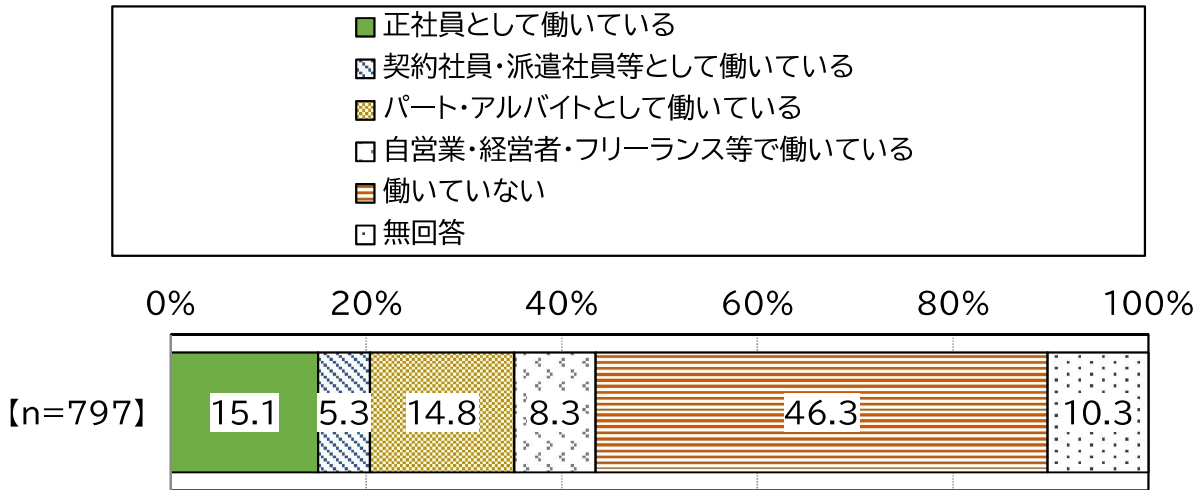
問 32 主に介護している方はどこに住んでいますか。(1つに○)

「同居している」が69.8%と最も高くなっています。



問 33 主に介護している方は現在就労していますか。(1つに○)

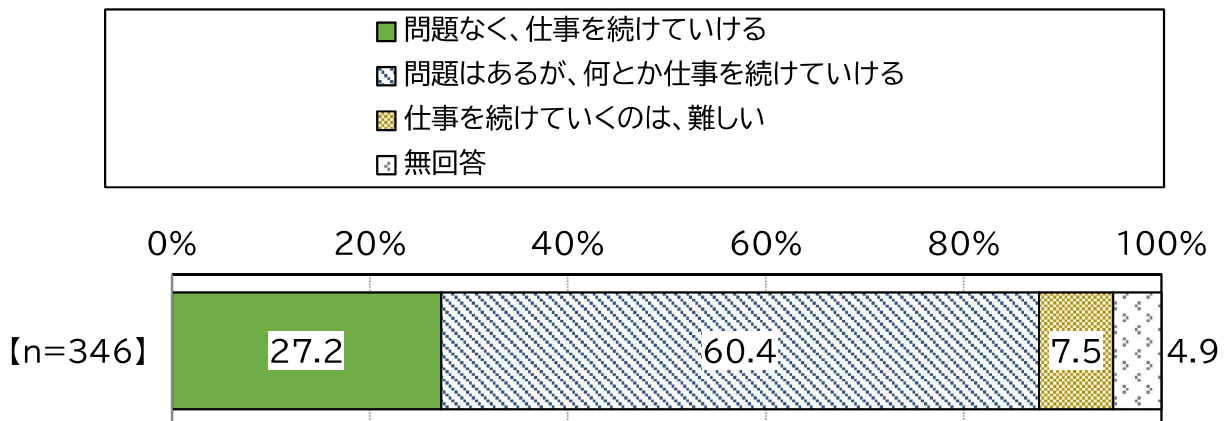
「働いていない」が46.3%で最も高く、次いで「正社員として働いている」が15.1%、「パート・アルバイトとして働いている」が14.8%となっています。



問 33 で「現在就労している」と回答した方におたずねします。

問 34 今後も介護をしながら、仕事を続けていけそうですか。(1つに○)

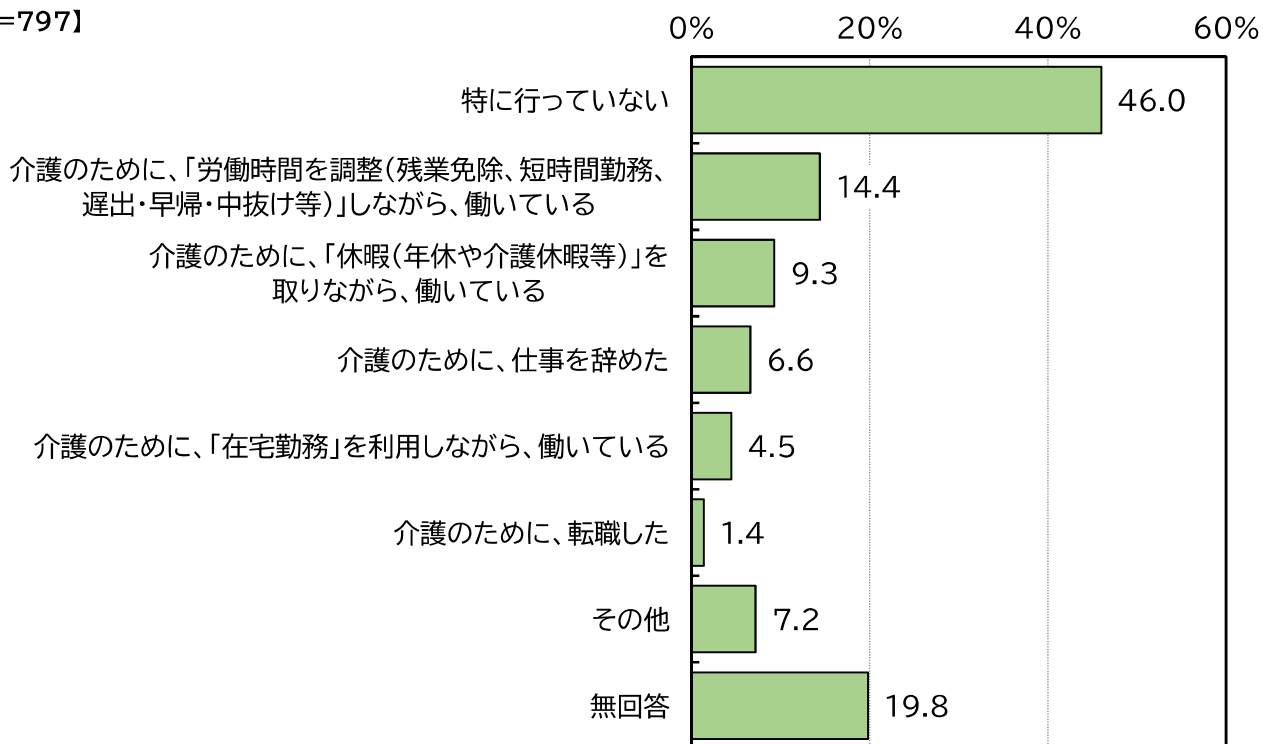
「問題はあるが、何とか仕事を続けていける」が60.4%で最も高く、次いで「問題なく、仕事を続けていける」が27.2%、「仕事を続けていくのは、難しい」が7.5%となっています。



問 35 主に介護している方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行いましたか。(〇はいくつでも)

「特に行っていない」が46.0%で最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が14.4%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が9.3%となっています。

【n=797】



【介護者の就労状況別】

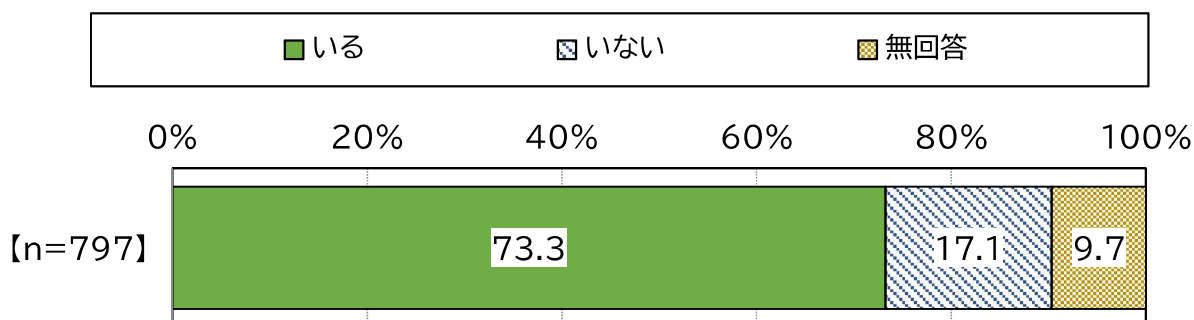
介護者の就労状況別にみると、パート・アルバイトとして働いているの区分で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が45.8%で最も高くなっています。また、正社員として働いていると契約社員・派遣社員等として働いているの区分では「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が30%を超えています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら働いている	介護のために、転職した	介護のために、仕事を辞めた	その他	無回答
正社員として働いている	120	41.7	25.8	32.5	16.7	2.5	-	2.5	4.2
契約社員・派遣社員等として働いている	42	33.3	31.0	38.1	16.7	4.8	-	2.4	7.1
パート・アルバイトとして働いている	118	39.0	45.8	11.9	0.8	4.2	0.8	1.7	5.1
自営業・経営者・フリーランス等で働いている	66	51.5	19.7	3.0	10.6	-	6.1	10.6	4.5
働いていない	369	58.8	0.8	0.5	0.3	-	13.0	11.1	18.4

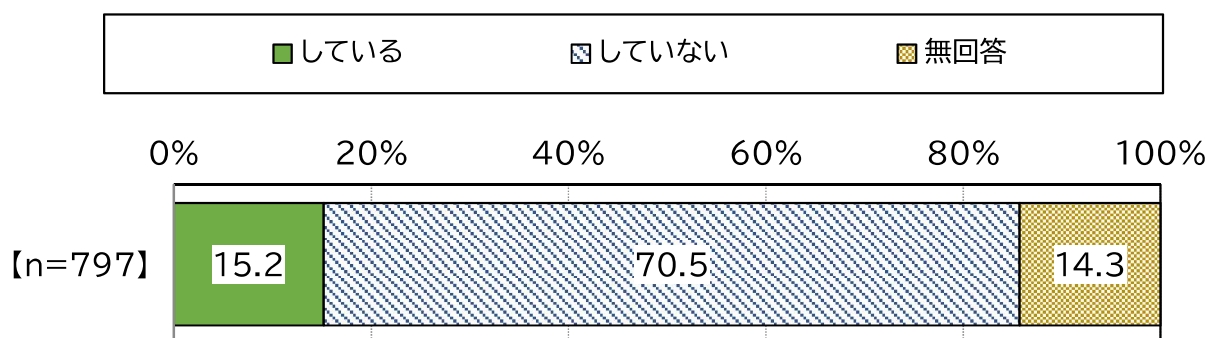
問36 主に介護している方には、介護を手伝ったり、話を聞いてくれる家族や友人はいますか。（1つに○）

「いる」が73.3%、「いない」が17.1%、となっています。



問 37 主に介護している方は、ご本人以外の介護や、子育てなどをしていますか。
(1つに○)

「している」が15.2%、「していない」が70.5%となっています。



【介護者の年齢別】

介護者の年齢別にみると、40歳未満、40～49歳、50～59歳で「している」が他と比べて高くなっており、特に40～49歳では42.1%と最も高くなっています。

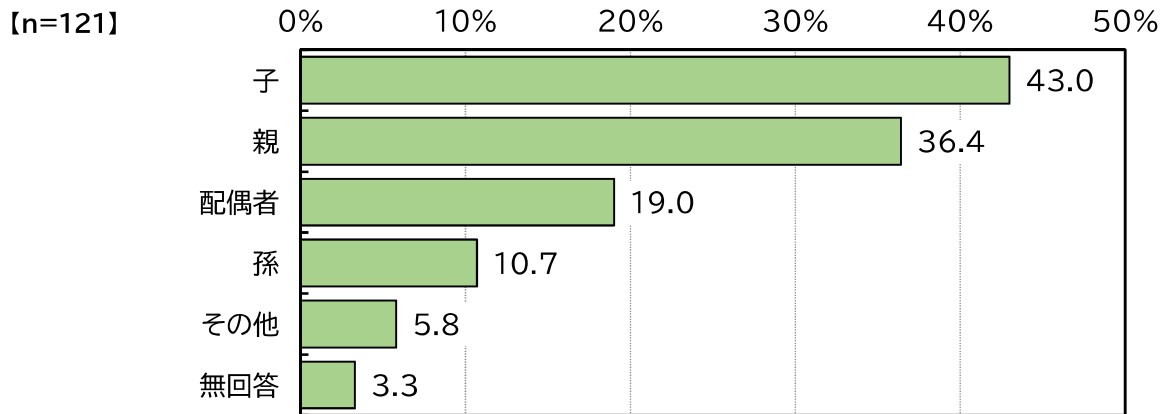
単位：%

区分	有効回答数(件)	している	していない	無回答
40歳未満	4	25.0	75.0	-
40～49歳	38	42.1	55.3	2.6
50～59歳	188	28.7	64.9	6.4
60～64歳	130	10.0	80.8	9.2
65～69歳	75	14.7	76.0	9.3
70～74歳	51	5.9	88.2	5.9
75～79歳	94	6.4	85.1	8.5
80～84歳	68	10.3	76.5	13.2
85～89歳	62	8.1	74.2	17.7
90歳以上	21	9.5	71.4	19.0

問37で「1. している」と回答した方におたずねします。

問38 ご本人以外に介護や子育てが必要な方は、どなたですか。主に介護している方からみた関係と年齢をお答えください。(○はいくつでも)

「子」が43.0%で最も高く、次いで「親」が36.4%、「配偶者」が19.0%、「孫」が10.7%となっています。



【対象者の年齢別 1. 配偶者】

配偶者の年齢別にみると、50～59歳と75～79歳が最も高くなっています。

単位：%

対象者	有効回答数	40歳未満	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	無回答
配偶者	23	-	8.7	21.7	13.0	8.7	4.3	21.7	13.0	4.3	4.3	-

【対象者の年齢別 2. 親】

親の年齢別にみると、85～89歳が最も高くなっています。

単位：%

対象者	有効回答数	50歳未満	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	無回答
親	44	-	-	-	-	2.3	6.8	18.2	47.7	22.7	2.3

【対象者の年齢別 3. 子】

子の年齢別にみると、10歳未満が最も高くなっています。

単位：%

対象者	有効回答数	10歳未満	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳以上	無回答
子	52	58.8	2.0	13.7	7.8	2.0	11.8	3.9

【対象者の年齢別 4. 孫】

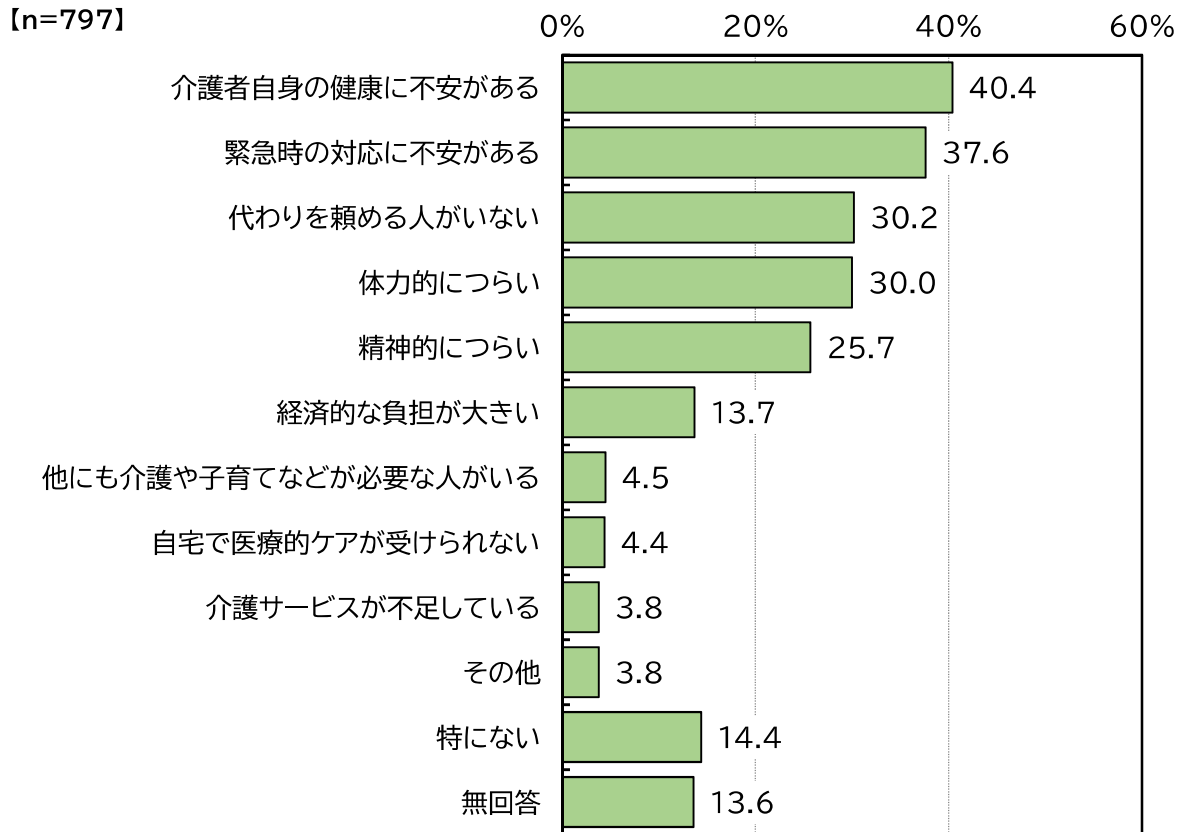
孫の年齢別にみると、10歳未満が最も高くなっています。

単位：%

対象者	有効回答数	10歳未満	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳以上	無回答
孫	13	75.0	8.3	8.3	-	8.3

問39 主に介護している方が、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「介護者自身の健康に不安がある」が40.4%で最も高く、次いで「緊急時の対応に不安がある」が37.6%、「代わりを頼める人がいない」が30.2%となっています。



【普段の介護者・男女別】

普段の介護者・男女別にみると、夫と妻で「介護者自身の健康に不安がある」が最も高くなっています。

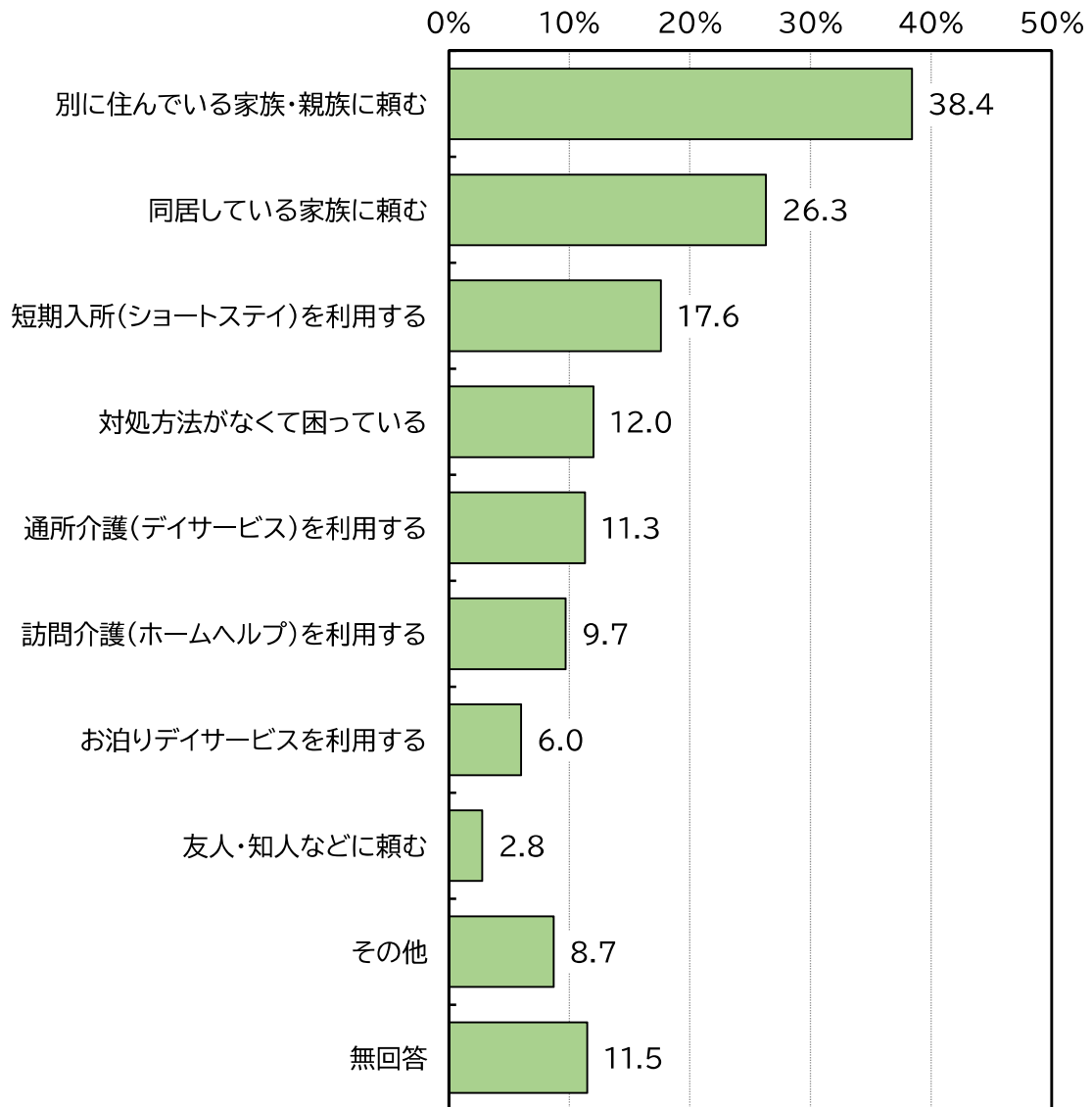
単位：％

区分	有効回答数(件)	介護者自身の健康に不安がある	体力的につらい	精神的につらい	代わりに頼める人がいない	緊急時の対応に不安がある	経済的な負担が大きい	介護サービスが不足している	自宅で医療的ケアが受けられない	他にも介護や子育てなどが必要な人がいる	その他	特にない	無回答
夫	109	52.3	32.1	24.8	25.7	34.9	10.1	1.8	4.6	0.9	-	15.6	13.8
妻	183	59.0	48.1	29.0	29.0	38.8	16.4	1.1	6.6	1.6	2.7	13.1	7.1
兄弟	7	14.3	14.3	28.6	28.6	28.6	-	-	-	14.3	-	14.3	14.3
姉妹	11	18.2	9.1	9.1	18.2	36.4	9.1	-	-	9.1	-	27.3	9.1
子(男性)	124	36.3	20.2	26.6	35.5	44.4	21.8	8.1	6.5	5.6	4.0	16.9	8.9
子(女性)	250	34.4	30.4	28.8	36.0	43.6	12.0	6.0	2.8	6.8	7.6	14.8	6.4
子の夫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子の妻	33	30.3	15.2	30.3	30.3	39.4	9.1	-	-	9.1	-	21.2	9.1
孫(男性)	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
孫(女性)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
その他親族(男性)	2	50.0	100.0	-	50.0	-	100.0	-	-	50.0	-	-	-
その他親族(女性)	10	40.0	20.0	40.0	40.0	30.0	20.0	10.0	10.0	-	10.0	10.0	10.0

問40 主に介護している方が、病気や用事などで介護できないときに、どのように対処していますか。(〇はいくつでも)

「別に住んでいる家族・親族に頼む」が38.4%で最も高く、次いで「同居している家族に頼む」が26.3%、「短期入所（ショートステイ）を利用する」が17.6%となっています。

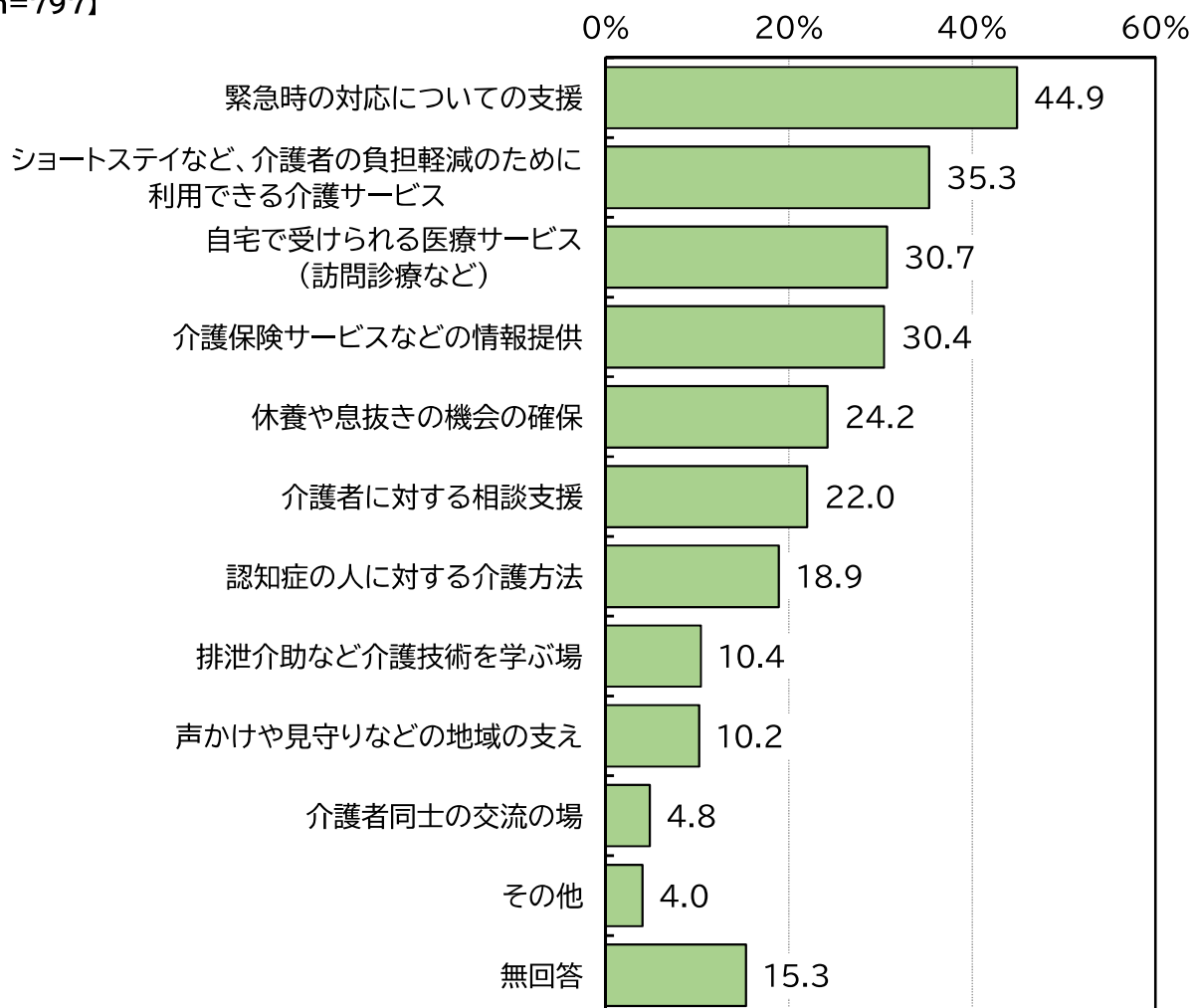
【n=797】



問 41 主に介護している方は、今後どのような介護者支援が必要だとお考えですか。
(〇はいくつでも)

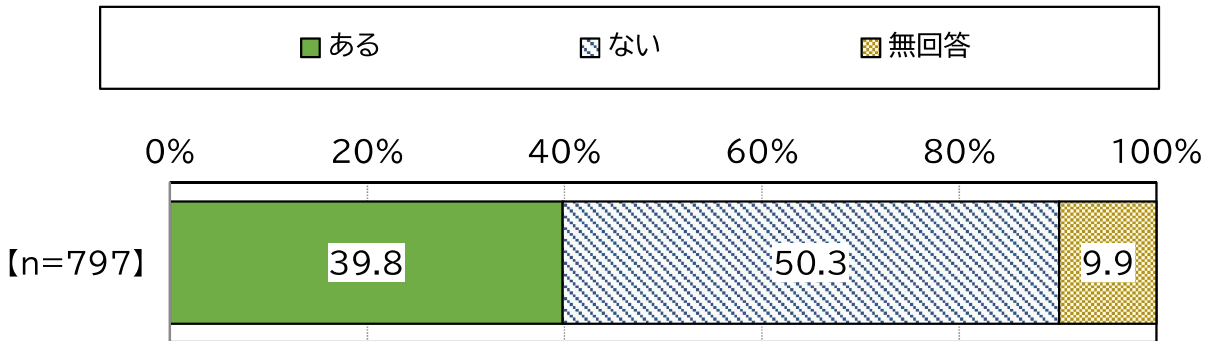
「緊急時の対応についての支援」が44.9%で最も高く、次いで「ショートステイなど、介護者の負担軽減のために利用できる介護サービス」が35.3%、「自宅で受けられる医療サービス（訪問診療など）」が30.7%、「介護保険サービスなどの情報提供」が30.4%となっています。

【n=797】



問42 介護を受けている方には、認知症の症状や疑いがありますか。(1つに○)

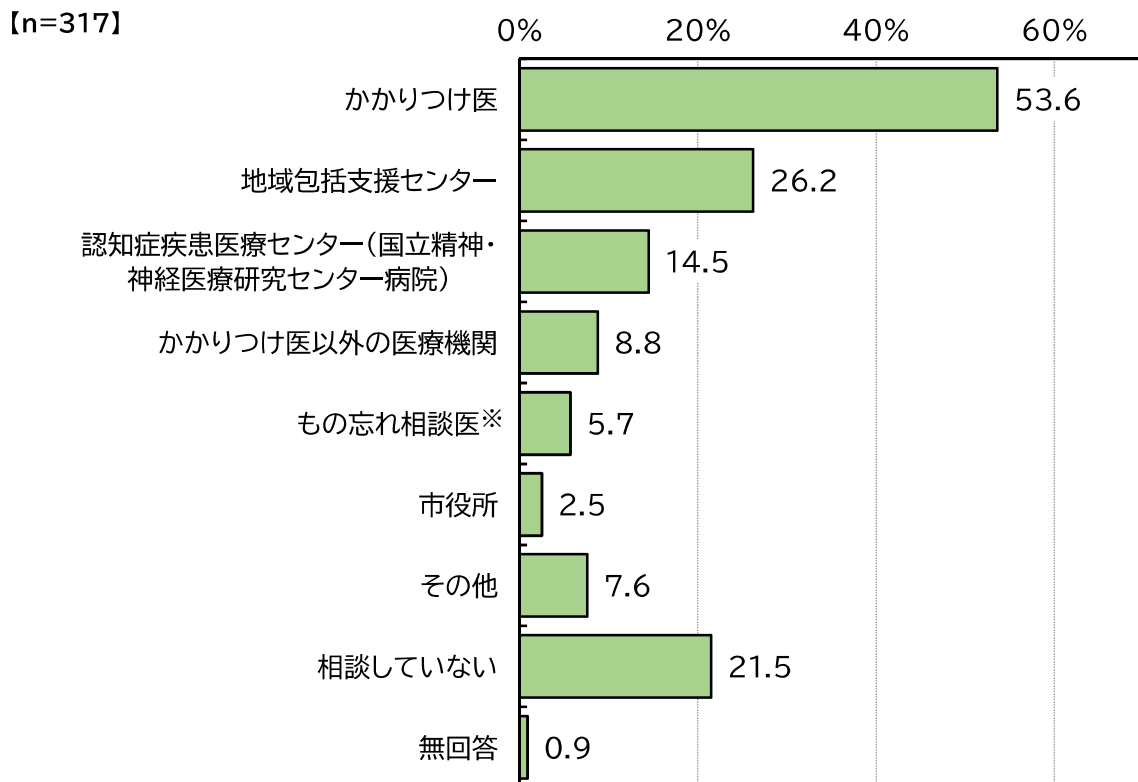
「ある」が39.8%、「ない」が50.3%となっています。



問42で「1. ある」と回答した方におたずねします。

問43 認知症の症状や疑いについて、どちらに相談しましたか。(○はいくつでも)

「かかりつけ医」が53.6%で最も高く、次いで「地域包括支援センター」が26.2%、「相談していない」が21.5%となっています。

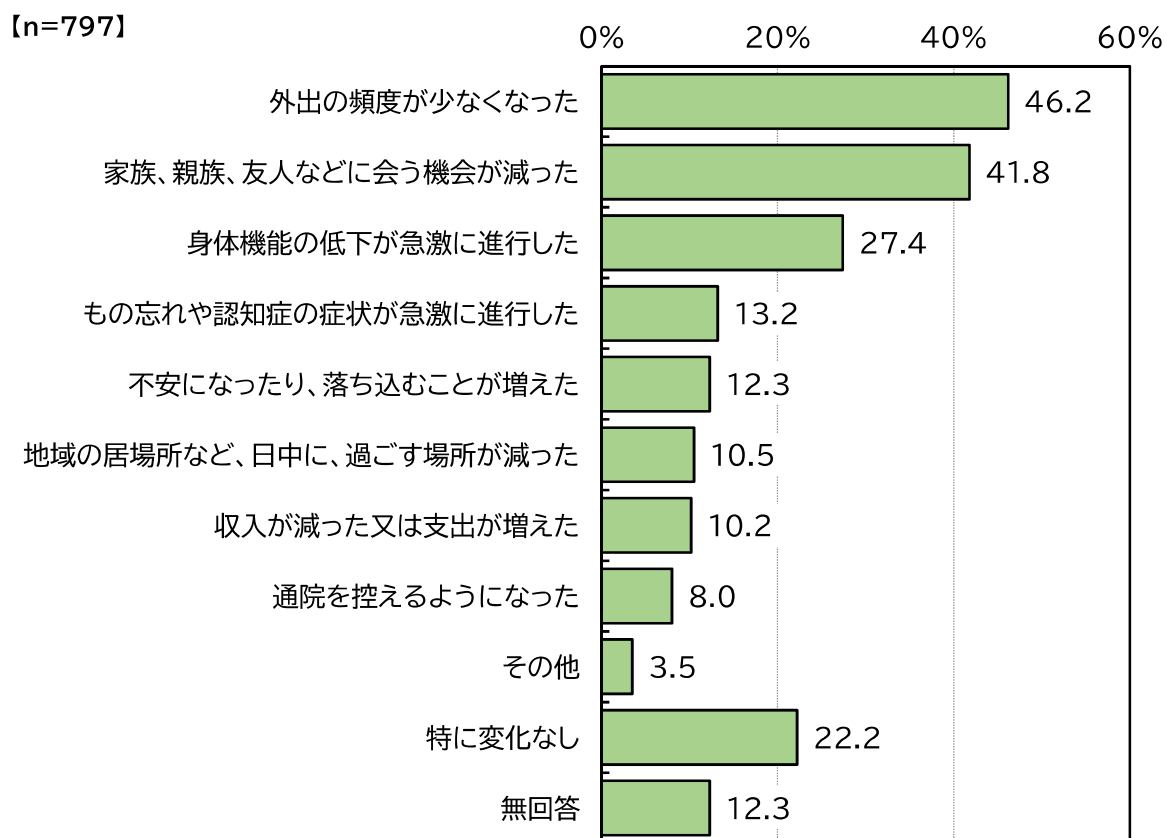


※もの忘れ相談医

ふだん診療していない人に対しても、認知症の相談を受け付け、認知症の診断ができる病院等を紹介する医療機関で、小平市独自の制度です。

問 44 新型コロナウイルス感染症が流行したことで、介護を受けている方に生じた影響や困ったことは何ですか。介護者から見た感じ方でご記入ください。
 (〇はいくつでも)

「外出の頻度が少なくなった」が46.2%で最も高く、次いで「家族、親族、友人などに会う機会が減った」が41.8%、「身体機能の低下が急激に進行した」が27.4%となっています。



8 自由意見

問 45 介護保険サービスについて、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

自由意見は228件でした。「在宅サービス」についての意見が46件と最も多く、次いで「介護保険制度」が43件、「行政」が31件となっています。

分野	件
① 在宅サービス	46
② 介護保険制度	43
③ 行政	31
④ 在宅介護	24
⑤ 施設サービス	20
⑥ 医療・健康	14
⑦ その他	50
回答者数	228

① 在宅サービス (46件)

意見の概要	年齢・性別 回答者
サービスを受け、何とか生活しております。訪問して下さる方がよくして下さい、ありがたいと思っております。温かい一声、アドバイスに心がなごみます。	84歳・男性 ご家族
ケアマネジャーは老人ホーム等の入所についてその人に合ったホームを色々推薦してくれるものと思っていた。現実にはアドバイス程度でとても親身にはほど遠い。今後、老々介護が増えるなかで、その家族に合った各種サービスを適切に対応してほしい。	85歳・男性 ご本人
現在、月1回の訪問看護と毎週1回の訪問リハビリを受けており、それが順調に進んでいること。また月1回の居宅介護の方が、様子を見に来て下さり、全て安心してお任せしています。ただ、これから先のことはまだわかりませんが、今を大切に過ごしたいと思います。	87歳・男性 ご家族
いつもケアマネさんをはじめとして、リハビリステーションの方達も本当によく世話をして下さい、感謝しています。その上であえて申し上げますと、年寄の体力維持、できれば回復できるようなプログラムになっているといいのにとおもいます。サービスを受ける方の事情や体力に個人差がある以上、むずかしい問題と思いますが、身体を動かすことによって、体力向上が望めるような方には、もう少し積極的であってもよいのではないのでしょうか。	72歳・男性 ご本人
今のところ手すりなどのサービスのみですが、今後訪問診療や買い物サポートなどが、受けられるようになると嬉しいです。	86歳・女性 ご本人

意見の概要	年齢・性別 回答者
ホームヘルパーを利用しているが、決まった事柄しか受けられない。ちょっとした仕事を頼められたら助かります。窓ガラスをふくなり、網戸をふいたり、外のそうじをしたり等々。	86歳・男性 ご本人
現在、要介護2なのですが、このレベルだと訪問診療をしてもらうことはできない。通院が難しくなっている。訪問診療をもう少し充実して頂けると助かる。	89歳・女性 ご家族
家庭訪問として、1ヶ月に1～2度でもいいですので、話し相手をしてほしいです。	83歳・男性 ご本人
元気な（外出できる）方ばかりがいる世帯のホームヘルプサービス（調理、掃除）は無駄なサービスに思う。二世帯住宅（ドア2つ）であっても、同居として考えてサービス提供してほしい。要介護2、3までのデイサービスの利用も疑問です。	60歳・女性 ご家族
定期巡回・随時対応型訪問介護看護にある週1の訪問ではなく2週間に1回位で緊急時に対応して頂けるサービスがあったら良いと思う。	83歳・男性 ご本人
ヘルパーさんに関して、親族が同居していると家事のいっさいはやらなければならないので、負担がとても大きかったです。排せつ介助等は助かりましたが一日2～3回位で、それ以外の時は家族がしなければならないので、無我夢中でやってきました。これ以上できないってなって、困ったことが多く疲れてしまいました。自分自身の勉強不足もありましたが、もっと介護について知っておくべきでした。	94歳・女性 ご家族
車の運転ができないのでタクシー補助等が欲しい。土日祝日に受けられるサービス。	84歳・女性 ご本人
一人暮らしの高齢者（日中・夜間も一人である）が要支援・要介護度に関わらず、日々の安否確認・見守りなどが公的サービスで受けられると有難いです。	86歳・男性 ご本人

② 介護保険制度（43件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
サービス内容がせまく厳格すぎる。柔軟に対応してほしい。	84歳・男性 ご家族
障害者総合支援法利用していましたが、65歳になり一度介護保険に強制的になってしまい、非課税世帯ですが、負担金も生じるようになって困っています。障害者のニーズは介護保険ではカバーできないので何歳になっても障害者用サービスを使いたい。	85歳・男性 ご本人
今受けているサービスには概ね満足しています。今後サービスが減ったり無くなったりしないよう、皆が必要なサービスを受けられるよう強く希望します。	87歳・男性 ご家族
現在の制度が長く継続されてほしい。かなり費用が安く、いずれこの制度が経済的に破綻するような気配を感じる。	72歳・男性 ご本人
負担割合が1割から2割になったのは大きかった。介護に必要な生活用品の購入費用補助には、どの様な物があるのか知りたい。	86歳・女性 ご本人
家族（介護者）の負担が増えているのに、なかなか介護認定が上がらず、介護保険サービスが十分受けられていないのが現状です。介護認定の基準が厳しすぎる。	86歳・男性 ご本人

意見の概要	年齢・性別 回答者
介護認定の基準や判定の説明など、もう少し透明性が望めます。	89歳・女性 ご家族
自分のことではなく、配偶者のこととして、介護保険料、利用料が高いと感じます。利用頻度が高くなれば高額になりますので。	83歳・男性 ご本人
事業者によってサービスの中味、費用にばらつきがあります。	60歳・女性 ご家族

③ 行政 (31件)

意見の概要	年齢・性別 回答者
地域包括支援センターとのつながりをかなり早い段階から持つことは有用であり、その事をもっと広報活動でお知らせ頂いては如何でしょうか。	90歳・女性 ご家族
アンケートは現場の状況を把握するために大切なことだと存じますが、主に、一人で24時間介護している人間にとってはこのアンケートのボリュームは重く感じます。	95歳・女性 ご家族
同様のアンケートにこれまで何回か回答しましたが、その集計結果の公表を見たことがありません。一方通行はやめてください。今後の協力の意欲が失われます。	89歳・男性 ご本人
本アンケート問27.28は本人に読ませるのに抵抗がありました。ショートステイを利用しましたが、そこは携帯電話が使用できず、本人(父)は家族との連絡手立てを断たれ辛そうでした。また、帰宅後その辛さを家族に訴え、その愚痴を聞かされる家族も辛いし、慰めるのに苦労しました。	95歳・男性 ご家族
介護予防のボランティアをしています。将来を見越して、フレイル予防やいきらく体操を実施されていると思います。継続的に活動ができる会場を確保してもらえると大変ありがたいです。検討をよろしくお願い致します。高齢の市民が元気であれば、介護保険サービスへの市からの支出も減額することでしょう。	87歳・男性 ご家族
車イスを利用して外出しようとしたが、たかの街道、府中街道ともとても危険。車の排気ガスや騒音がひどい。機会があれば他の県に引っ越したい。なんとか高齢者が安心して散歩出来る環境を作ってほしい。	88歳・女性 ご本人
介護保険サービスを受けるのにこのアンケートも含めわずらわしい事が多すぎる。いろいろアンケートが送られてきますが要介護の状態ではこれだけの質問に答えるのは無理です。	83歳・女性 ご本人
介護は自助ではなく、社会で行うという考えで予算も増やし、困っている者へ手を差しのべることを強く望みます。	82歳・女性 ご家族
介護度によって受けられるサービス内容のチラシを私達に交付して下さい。	82歳・女性 ご本人

④ 在宅介護（24件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
介護者は親子といえども精神的、体力的にも非常に疲れる。自分の時間が欲しい。	83歳・女性 ご家族
現在介護している身であっても、この先自分自身も介護を受ける側になった時のことが心配です。不安が少しでもなくなるような介護支援のあり方を考えて頂けたらと思います。	75歳・男性 ご本人
介護者が病気で通院の時の見守りを3時間位利用したい時の利用方法等を教えてほしい。	88歳・男性 ご本人
介護者自身の体力の衰え等により、十分な介護が出来ない。その他（入浴介助 週2・デイサービス 週1）以外、家事全般を1人で負担することは、少し責任が重すぎる様に思います。心身共に重圧を感じます。	92歳・男性 ご家族
私ที่บ้านで夫が体調や体が動かなくなったら家で見てあげたい。その気持ちがあります。そのための支援がほしいです。又、私自身も足が弱いので不安がありますが、迷惑かけないようにしたい気持ちあります。自分がしっかりしていきたいです。	79歳・男性 ご家族
介護者の精神的ストレス発散の時間がほしい。自宅では（同居）他に介護技術を身に付けている人がいなく、排泄は特に大変。デイ・ショートは今利用し、少しは落ち着ける時間が持っています。	79歳・女性 ご家族
社員として働きながら両親（85才・82才）と共に暮らしている。物忘れも多く気分のムラもあり精神的にもかなりつらいです。通院の日もやっと休みを取ってなんとか付き添っている為、サポートの機会があれば利用したいです。	82歳・女性 ご家族
昨年11月から初めてデイサービスを利用しています。週1回運動のリハビリです。大変満足してお世話になっております。健康で毎週楽しみにサービスを受けております。	86歳・女性 ご本人

⑤ 施設サービス（20件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
介護者が急に家で介護できない状況になった時に、緊急で対応してくれる施設があるのかどうか知りたい。	84歳・男性 ご家族
老人ホーム（公的）を増やして頂き、希望者が全員入れる様になると良いと思います。又、公的施設も老人の介護度に応じた段階的な施設、セレクトできる内容→例：食事・部屋など、（お金を払って）など工夫があっても良いのではと思います。	96歳・男性 ご家族
介護保険サービス以外になるとと思いますが、特養ホームと今迄の自宅の間に、高齢者が住みやすい、介護しやすい、公営住宅があったら良いと思います。	89歳・女性 ご家族
泊まりのあるデイサービスを増やしてもらいたい。ショートステイの泊数の制限をなくしてもらいたい。特養に入れない。	96歳・女性 ご家族
透析がある老人が入れる施設（老健）が無く、歩行困難になった老人を自宅で看るしかないのが困る（家族の負担がものすごく多い）	90歳・男性 ご家族

意見の概要	年齢・性別 回答者
特養施設をもっと増やして欲しい。有料老人ホームの経営状態を自治体でも情報を集め公開できるようにして欲しい。	86歳・女性 ご本人
介護している人がコロナや病気になった時に介護を受けている人を受け入れてくれる所が必要。特にコロナは介護者が感染すると要介護者が濃厚接触者となりヘルパーもデイサービスもショートステイもダメでだれにも面倒をみてもらえない。生活出来ない。	89歳・女性 ご家族
老健、特養等の充実をお願いしたい。	85歳・女性 ご本人

⑥ 医療・健康（14件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
私自身介護を必要とする程の病気ではありませんが身体の動きが鈍くなり不安を感じますが自身の怪我が原因で動きが鈍くなり外出の不安を感じます。又怪我が原因で外出も運動も実行できず如何したら腰痛やひざの痛みが少なくなるにはどのような動きをすればと案じています。	86歳・女性 ご本人
運動教室等。紹介してほしい、興味があります。	83歳・女性 ご本人
脳トレとして語学教室（英語教室）などがあると本人は喜ぶ。	70歳・女性 ご家族
要支援1なのでリハビリにも週1回しかいかれないのももう少し行って身体を低下させないようにしたい。自分自身の努力だけでは身体の健康が保てないのでリハビリで頑張りたい。	81歳・女性 ご本人
どうしても1日2食になってしまいます。現在の食生活で、栄養面・カロリー不足が心配でなりません。現在の食生活について、専門職の方のご意見を聞きたい。足腰の弱体化が激しく、市役所まではとても行けません。	91歳・男性 ご本人

⑦ その他 (50 件)

意見の概要	年齢・性別 回答者
日常生活は一応自分で行っていますが、介護が必要になったら、又考えが変わるかもしれませんが、現状維持を願っています。何かと整理、覚悟をしておかなければなりませんね。	92 歳・女性 ご本人
介護保険はとても充実していて素晴らしいと思いますが、介護をしている家族は、孤独や不安から逃れられません。	90 歳・男性 ご家族
今現在は何とかお陰様で生活しておりますが、介護している自分がさらに体力が低下したり、重い病気になったりする可能性があります。あまり考えない様にしていきます。いつもありがとうございます。	68 歳・男性 ご家族
若い頃からこの地で生活してきた者ではないため、地域の人々の中にきやすく入りこむことがあまり上手ではありません。もっと外に出たらと私は思っていますが、「この様な人が気軽に参加できる何かがあるといいなあ」と考えます。	77 歳・男性 ご本人
視覚障害があるので、音色サービスを充実させて下さい。	87 歳・女性 ご本人
高齢者は日常生活で大変なのは入浴です。みんなで安心して入浴できる場所あればとつくづく思います。	86 歳・女性 ご本人